事業実施型

 施設名
 石狩市市民活動情報センター
 指定管理者名
 特定非営利活動法人 ひとまちつな まる方面
 指定期間
 平成 30 年度 ~ 令和 4 年度 期間
 総合評価

(畄位:	十四/

Ę	事業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-а	運営計画と実績	責の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	5,600	5,703	103		Ker III.Zziii o Z		管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料金	600	377	-223		【利用料金】	H25	3,700	562	H25	7,162		
	その他	100	250	150		新型コロナウイルス に関係する臨時休館	H26	4,309	623	H26	9,067	308	13,929
						により、昨年度より開	H27	4,309	651	H27	9,894	307	14,199
						館日数が少なかった ことなどが影響し、前	H28	4,309	644	H28	10,576	304	14,177
収入					(収入)	年度比▲14千円と	H29	4,318	634	H29	10,500	306	14,201
					(1277)	なった。	H30	5,600	603	H30	10,096	304	13,896
							R01	5,652	618	R01	11,026	274	14,332
							R02	5,703	391	R02	5,307	256	7,121
							R03	5,703	377	R03	5,602	226	7,040
	計	6,300	6,330	30						増減率	105.6		
	人件費	5,000	4,000	-1000		【事務費】 消耗品の購入を最小	78 I – +M ÷	z – L.			ロナウイルス 館があった(i		
	事務費	500	703	203		努めたが、感染症対象					ホが呼びか		
	事業費	400	368	-32		め計画より増となった				り、利用	用者が大幅に	減少した。	
	管理費	400	444	44	(支出)	【事業費】 新型コロナウイルス感	込む大き	は等にト	その他				
						り、予定していた事業							
支出						い不要となった経費が	、あったた	<u>:</u> め。					
							1=01=0 >	1725-17		7 m/c n+ 1	<u> </u>	· 	M 2 - 1
											号も合わせて 内容、講座等		
					支出実績/収入実績	減に向けた具体的な	告、助成	金情報等	を提供した	と。また、	、感染症対策	き備品の購	入費が
						取り組み	嵩んだも	のの、事剤	多に使用す	ける消耗	品の購入を	最小限に抑	りえた。
	計	6,300	5,515	-785	0.87								

	所管による評価	i			評価の内容・理由等	i	评点
1 管理	業務の遵守			!		小計	41
	(1)業務の実績	В	計画どおり実施	が、開館期間ロ	'ルス感染拡大の影響で臨時休館となる期間もあー 中は利用者増の働きかけが継続されている。NPO 施した。市民向けに5つの講座・事業実施を開催し	団体	3
	(2)業務の安全成績	Α	計画を上回って実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など		5
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない(○)、その他		3
	(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数	1 職場内研修(0回)、専門研修(0回)、 その他(1回)		3
	(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一	消耗品の購入	を最小限に抑えるなど経費の削減に努めた。		3
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	С	計画を下回る		重視することにし、計画していたアンケートを実施し 三至る直接の要望はなかった。	な	0
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施	利用者の要望なかった。	を聞きトラブルの未然防止に努めた。トラブルは発	生し	3
	(8)地域との連携、他施設との連携等	Α	計画を上回って実施		ながら、NPO団体との交流会を開催し、各団体の連携か O関連団体との情報交換や連携に努めた。	生ま	5
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	在宅勤務の際	のデータ持ち出しルール徹底を行った。		3
	(10)緊急時対策	Α	計画を上回って実施		上情報交換及び緊急時の連携体制を図っている他に参加した。感染症拡大防止対策も適切に実施し		5
	(11)利用促進の取り組み	В	計画どおり実施	ナーは定期掲	HPと連携し、情報発信が強化された。活動情報コ 載団体増など情報交換の場としての機能が強化さ -ナーも周知が進み各団体の発信の場となっている	れ	3
	(12)自主事業の実施状況	Α	計画を上回って実施	響を受け、コー	出などが市民に定着している。新型コロナウイルス ヒーの販売を自粛せざるを得なかったが、コーヒ- t見が出るほど定着している。		5
2 施設	 利用者の増加					小計	0
	(1)施設の利用状況	С	90%未満		イルスの影響を受け、開館日数前年比93%。開館 が呼びかけられており、利用者が大幅に減少した。		0
3 市民	サービスの向上					小計	15
	(1)サービス向上のための方策	Α	具体的な効果あり	具体的な効果 の内容	自主事業の展開により、市民サービスの向上、予 図られた。積極的な挨拶、声掛けにより利用者と ミュニケーションもとれている。	まが のコ	15
4 収支				•		小計	15
	(1)収支	Α	0.95以下		が図られているものの、新型コロナウイルス関係の していることに留意しなければならない。	D支	15
		≣1	価年度実施項目			-	
アンケー	-ト調査等の主な改善事項	コロナド	J前の利用形態を求める		. 利用者のために「新北海道スタイル」を徹底し、st 賛同する声も届いている。	合計	71
		化中华	田老山 て海切む軍営の	- 奴 仏 4- 紅 田 =	FRのプニ…しコエー / 佐記し ア河如ナムマキマ!	評	西番号
評価に係	系る今後の指導方針等	る。コロ	ナの影響が見通せない	中ではあるが、	f民のプラットフォーム施設として認知されてきてし 市民協働の拠点として、新しい生活様式に対応し 指定管理者とより一層意思疎通を図っていきたい。	<i>t</i> =	36

事業実施型

 施設名
 石狩市観光センター
 指定管理者名
 一般社団法人 石狩観光協会
 指定期間 令和 3 年度 ~ 令和 6 年度 非公募 評価
 総合評価
 C

										(単位:十円)					
事	掌業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-А	運営計画と実績	責の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況			
	指定管理料	7,785	7,785	0				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数		
	事業収入	15,100	9,321	-5779		【自主事業収入】	H25	7,585	-	H25	13,933	-	-		
	自主事業収入	100	7,651	7551		子ども相談センター から委託されたひと り親世帯への支援事	H26	7,585	-	H26	12,075	-	-		
	雑収入	461	2,240	1779			H27	7,695	_	H27	10,444	-	_		
	繰入金収入	0	0	0		業が増加した主な要 因である。	H28	7,695	-	H28	10,626	-	_		
収入	繰越金収入	1,317	1,317	0	(ג עו)	(ID 7)	(収入)	【雑収入】	H29	8,066	-	H29	10,599	-	_
					(1277)	指定管理者休業協	H30	8,066	_	H30	9,808	-	_		
						力支援金の交付により、事業収入の補填	R01	8,066	-	R01	9,977	-	_		
						をしている。	R02	8,066	_	R02	12,974	-	_		
							R03	7,785	_	R03	10,245	-	_		
	計	24,763	28,314	3551						増減率	79.0				
	委託料	1,678	1,653	-25		管理費と事業費の増					ロナウイルス				
	給与手当·賃金	3,138	2,891	-247		帯への支援事業の業 発送費によるものであ		ころれれと			日から5月3 臨時休館と		3.元占耒		
	消耗品費	495	288	-207											
	光熱水費	2,385	2,305	-80	(支出)				その他						
	修繕費	50	152	102											
支出	雑費	639	635	-4											
	管理費	1,534	2,631	1097						,					
	事業費	11,929	13,022	1093							D節減に努め 、HPやSNS		情報を随		
	人件費	2,407	2,251	-156	支出実績/収入実績	減に向けた具体的な					対して野菜				
							域の雑貨	貨等の販売を行って	を行って	いる。					
	計	24,255	25,828	1573	0.91										

	所管による評価	i			評価の内容・理由等		評	点
1 管理	業務の遵守						小計	40
	(1)業務の実績	В	計画どおり実施	施設・設備に係施している。	る点検等を計画的に実施し、安	定的な管理運営を実		3
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など			3
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない			3
	(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数	2 職場内研修(回)、専門 その他(2回)	研修(回)、		3
	(5)経費の効率的な取り組み	Α	前年度を上回って実 施		支出額が前年と比較して節減さ			5
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	В	計画どおり実施	メールやSNS な限り対応して	等で広く意見を受け付け、地域(いる。	主民からの意見も可能		3
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施	報を発信するこ	なと緊密な情報共有を行い、HP ことでトラブル等の未然防止に努	らめている。		3
	(8)地域との連携、他施設との連携等	В	計画どおり実施	各関連団体との 菜の販売を行っ	D商品開発及び販売に向けての oている。)打ち合わせや、地物野		3
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	会員名簿の公	ている。		3	
	(10)緊急時対策	В	計画どおり実施	緊急連絡網の作成及び職員への対応確認を行っている。				3
	(11)利用促進の取り組み	В	計画どおり実施	WEB媒体等を ナ禍においても		3		
	(12)自主事業の実施状況	Α	計画を上回って実施	レンタサイクル	の貸し出しやイベント等でのPR	物販を行っている。		5
2 施設	利用者の増加						小計	0
	(1)施設の利用状況	С	90%未満	5月の臨時休飲 ある。	官や、緊急事態宣言発出の影響	により減少したもので		0
3 市民	サービスの向上						小計	10
	(1)サービス向上のための方策	В	効果あり	具体的な効果 の内容	HPやSNSで開花情報や朝市 サービス向上に努めている。	の情報を随時発信し、		10
4 収支							小計	15
	(1)収支	Α	0.95以下	経費節減に努	かた結果、適正な収支を継続し	ている。		15
		‡ π	価年度実施項目			1		
アンケー	ト調査等の主な改善事項			」 見が寄せられた	ことから、改善を検討したい。		合計	65
		概ね計	†画どおり実施されてい	る。			評価	番号
評価に係	系る今後の指導方針等	周遊促		ちづくりの促進し	緊密に連携し、石狩北部地区(ス に係る自主事業の実施を求め、		3	7

事業実施型

 施設名
 石狩市石狩浜海水浴場駐車場
 指定管理者名
 一般社団法人石狩観光協会
 指定期間
 令和 3 年度 ~ 令和 6 年度
 非公募
 総合評価
 B

												(単位:	1 1 3/
事	事業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-А	運営計画と実績	長の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	利用料金収入	13,200	15,543	2343				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	自主事業収入	0	0	0		利用料金収入(駐車	H25	0	15,733	H25	19,684	-	-
	補助金等収入	0	0	0		料金)は2,343千円増加している。これは、	H26	0	14,800	H26	18,511	-	_
	雑収入	1	2	1		アウトドアブームや	H27	0	15,735	H27	19,629	-	_
	繰越金収入	585	585	0		留萌管内の海水浴 場非開設などが要因	H28	0	16,868	H28	16,884	-	_
収入					(収入)	歩手用設などが安区 と考えられる。	H29	0	16,045	H29	16,185	-	_
					(42,74)	_ 0.11.	H30	0	11,305	H30	11,329	-	_
							R01	0	12,334	R01	12,379	-	_
							R02	0	0	R02	0	-	_
							R03	0	15,543	R03	15,764	-	-
	計	13,786	16,130	2344						増減率			
	事業費	10,079	9,494	-585		事業費及び人件費の					開設した令利		
	人件費	2,139	1,372	-767		に比して、支出が1,35 いる。	2十円加	削されて			6の利用増と 目標値13,00		
	管理費	1,568	1,718	150						る。			
	繰出金	0	0	0	(支出)				その他				
支出													
								1	W 10 - 0		6 10 ±5 1 = 7	101++0.34	
							HPやSI ている。	NSで海水	浴場の最	新情報?	を掲載するな	ど情報発信	信に努め
					支出実績/収入実績	利用者増加・経費節減に向けた具体的な	C 0°						
						取り組み							
	計	13,786	12,584	-1202	0.78								

	所管による評価				評価の内容・理由等	評	点
1 管理	業務の遵守			l		小計	37
	(1)業務の実績	В	計画どおり実施	計画書及び仕	様書に基づき、適切に履行されている。		3
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 4 訳とその後の安全面に対 する対応策など 当逃げ2件、物損事故2件、巡 回の強化を検討する。		3
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない(○)、その他		3
	(4)職員の研修状況	С	計画を下回る	研修実施回数	0 職場内研修(回)、専門研修(回)、 その他(回)		0
	(5)経費の効率的な取り組み	Α	前年度を上回って実 施	事業費や人件	費が計画値と比較して節減されている。		5
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	В	計画どおり実施		、SNS等にコメント欄を設け感想・意見等を広く聴取し、 の把握や改善等に努めている。		3
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施		れる日は職員及び交通安全指導員を増員、駐車場満車 投置することで、利用者のトラブル防止に努めている。		3
	(8)地域との連携、他施設との連携等	Α	計画を上回って実施		堂に会する海水浴場対策会議へ参加し、状況に応じて 各を取り合っている。		5
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	適切に処理して	ている 。		3
	(10)緊急時対策	В	計画どおり実施	緊急連絡網の 保している。	整備や臨時交番の設置など、緊急時に対する体制を確		3
	(11)利用促進の取り組み	В	計画どおり実施	平日割引や回済 めている。	数券、海の家利用券等の販売を行い、集客の増加に努		3
	(12)自主事業の実施状況	В	計画どおり実施	アウトドア車椅・ めている。	子の無料貸し出しを行い、海水浴場の利便性向上に努		3
2 施設	利用者の増加					小計	10
	(1)施設の利用状況	Α	100%以上		していないため100%以上となっている。また、事業計 13,000台も達成している。		10
3 市民	サービスの向上					小計	15
	(1)サービス向上のための方策	Α	具体的な効果あり	具体的な効果 の内容	駐車場利用の特別科金としてタカ割や凹敛券等のあ 得感のある料金を設定をしている。また、SNSやHPで最新情報を発信している		15
4 収支						小計	15
	(1)収支	Α	0.95以下	支出の抑制に勢	努めたため、適正な収支を継続している。		15
		≡ส	価年度実施項目				
アンケー	-ト調査等の主な改善事項	新型コロ			アンケート調査を実施できなかったが、監視員や現地	合計	77
		押わき	 +画どおり実施されてい			評価	番号
評価に係	系る今後の指導方針等	今後は		守浜における事業	業等を検討し、通年の観光客の誘致を求め、更なる	3	8

事業実施型

3	事業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-А	運営計画と実績	きの知識占かり		指 定	利用料		施設利用	者の状況	
	利用料金収入	4,334	8,103	3769	(注音可画 (大小	良の作注点など		管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	自主事業収入	240	0	-240		利用料金収入(駐車	H25	2,330	4,268	H25	4,892	-	_
	指定管理料	3,900	3,900	0		場料金)は3,769千円 増加している。また、	H26	2,510	4,876	H26	4,591	_	-
	雑収入	1	0	-1		シャワーの貸し出し	H27	2,510	4,571	H27	4,648	-	-
	繰入金	0	0	0		を行わなかったため、自主事業収入が	H28	2,510	4,642	H28	4,710	-	-
収入					(収入)	240千円減少してい	H29	2,510	4,685	H29	3,934	_	_
					(4270)	る。	H30	2,510	3,706	H30	3,730	-	_
							R01	2,510	3,949	R01	3,985	-	-
							R02	2,510	0	R02	0	-	-
							R03	3,900	15,543	R03	7,936	-	-
	計	8,475	12,003	3528						増減率			
	委託料	7,190	6,435	-755		委託費の経費節減に て755千円減少してい		画に比し			開設した令和 2倍の利用者		
	人件費	585	507	-78		て755十円減少してい	'ବିଂ				書の目標値		
	賃借料	416	306	-110						いる。			
	消耗品費	140	133	-7	(支出)				その他				
	印刷製本費	80	86	6									
支出	光熱水費	40	0										
	修繕費	0	582	582					+		0 /	10 - 11 -	Colored de la
	雑費	24	7	-17		利田老挝加 奴弗尔					、キャンプな 確保を図っ [*]		利用者の
	繰出金	0	0	0		利用者増加・経費節減に向けた具体的な	/ 삐 샤다 오 건		2 C C T	im C V	ᄩᄶᄯᄧᄀ	C000	
						取り組み							
	計	8,475	8,056	-419	0.67								

	所管による評価			評価の内容・理由等	評点	ā
1 管理	業務の遵守			//v	i l	32
	(1)業務の実績	В	計画どおり実施	事業計画及び使用者に基づき、安定的な施設の運営・管理がされている。		3
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	那立・重傷・軽傷などの内 の 記とその後の安全面に対する対応策など		3
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	<mark>障がい者の雇</mark> ()人雇用、雇用していない(○)、その他		3
	(4)職員の研修状況	С	計画を下回る	研修実施回数 0 職場内研修(回)、専門研修(回)、 その他(回)		0
	(5)経費の効率的な取り組み	Α	前年度を上回って実 施	委託料や消耗品費が計画値と比較して節減されている。		5
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	В	計画どおり実施	メールアドレス、SNS等にコメント欄を設け感想・意見等を広く聴取し、 利用者の要望の把握や改善等に努めている。		3
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施	混雑の予想される日は職員の増員を行い、駐車場満車時には看板を 設置することで、利用者のトラブル防止に努めている。		3
	(8)地域との連携、他施設との連携等	В	計画どおり実施	市主催の海水浴場対策会議へ参加するとともに、状況に応じて関係各所と連絡を取り合っている。		3
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	適切に処理している。		3
	(10)緊急時対策	В	計画どおり実施	緊急連絡網の整備や臨時交番の設置など、緊急時に対する体制を確 保している。		3
	(11)利用促進の取り組み	В	計画どおり実施	適所に誘導案内看板や新型コロナウイルス感染症防止に関する看板 を設置している。		3
	(12)自主事業の実施状況	С	計画を下回る	新型コロナウイルス感染症対策のため、シャワールームの設置を行っ ていない。		0
2 施設	利用者の増加			小	it	10
	(1)施設の利用状況	Α	100%以上	前年度は開設していないため100%以上となっている。また、事業計 画書の目標値4,000台も達成している。		10
3 市民	サービスの向上			小	 	15
	(1)サービス向上のための方策	Α	具体的な効果あり	具体的な効果 集を行い、ホームページやSNSを利用し情報提供に の内容		15
4 収支				/\frac{1}{2}	it	15
	(1)収支	Α	0.95以下	支出の抑制に努めたため、適正な収支を継続している。		15
		≡a	価年度実施項目			
アンケー	-ト調査等の主な改善事項	新型コロ		防止のため、アンケート調査を実施できなかったが、監視員や現地 合に努めている。	i 	72
		押わき	 十画どおり実施されてい	<u> </u>	平価者	号
評価に係	系る今後の指導方針等	今後に		光拠点の1つとして、海水浴やキャンプ利用者の増加を図るととも	39)

事業実施型

 施設名
 石狩市あいろーどパーク
 指定管理者名
 株式会社あい風
 指定期間
 令和 4 年度 ~ 令和 7 年度
 非公募
 総合評価

早	事業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	В-А	運営計画と実績	の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況			
	指定管理料	50,592	50,000	-592				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数		
	利用料金	10,389	11,351	962		【販売事業】	H25			H25					
	販売事業	71,130	59,389	-11741		令和3年5月17日から6月20日の間、緊	H26			H26					
	その他	240	6,417	6177		急事態宣言に伴い、	H27			H27					
					ს, 11,7-	道の駅を臨時休館とし、11,741千円減少	H28			H28					
収入								している。	H29			H29			
							H30	50,595		H30	612,702	338			
							R01	50,598		R01	434,090	341			
							R02	50,000		R02	335,801	336			
							R03	50,000		R03	350,070	326			
	計	132,351	127,157	-5194						増減率	104.2				
	売上原価	47,858	38,314	-9544		【売上原価】 5·6月の臨時休館によ	- 山 - 森 旦	の仕るわ							
	人件費	29,029	31,370	2341		量が減少。また、在庫	管理の循	放底によ							
	事務費	12,728	10,121	-2607		り、9,544千円減少して	いる。								
	光熱水費	7,724	8,085	361	(支出)				その他						
	警備費	516	520	4											
支出	備品·消耗品費	3,746	3,054	-692											
	除雪·事業費	26,062	27,897	1835			チゲーク	\	中の壮勢	К.	め わらます	サの目/出土	- 4		
	保守管理・修繕費	3,607	3,337	-270							的な自主事 品の仕入れ				
	その他	0	811	811	減し 取り	減に向けた具体的な				/ \			,		
						取り組み									
	計	131,270	123,509	-7761	0.97										

	所管による評価	m		評価の内容・理由等	評	点
1 管理	業務の遵守				小計	39
	(1)業務の実績	В	計画どおり実施	計画や業務マニュアルに基づき適切に履行されている		3
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	那故発生件数 0 死亡・重傷・軽傷などの内 訳とその後の安全面に対する対応策など		3
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	<mark>障がい者の雇</mark> 用の有無 ()人雇用、雇用していない(○)、その他		3
	(4)職員の研修状況	С	計画を下回る	研修実施回数 1 職場内研修(回)、専門研修(回)、 その他(1回)		0
	(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一	前年と比較し売上原価は減少しているが、光熱水費は増加となった		3
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	Α	計画を上回って実施	お客様からの問い合わせによる取扱希望商品の把握に努め、次年度(令和4年度)から、要望の多かったソフトクリームなどを取り扱いを含めたメニューの更新を検討した。		5
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施	チェックリストを活用し、商品の衛生管理や品質管理に努めている。また、クレームか あった際は当課と情報共有するなど、お客様の声を真摯に受け止め対応するよう心掛け ている。		3
	(8)地域との連携、他施設との連携等	В	計画どおり実施	自主事業として厚田学園による観光PRや地域おこし協力隊による即 売会などを通じて地域との連携を図っている。		3
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	協定に基づく個人情報の取り扱いを遵守している。		3
	(10)緊急時対策	В	計画どおり実施	連絡体制図に基づき、適時適切な情報共有がなされた。		3
	(11)利用促進の取り組み	Α	計画を上回って実施	市内事業者との協働による商品開発や農作物において納品事業者を 増やすことで商品の充実を図っている。		5
	(12)自主事業の実施状況	Α	計画を上回って実施	計画では自主事業を定めていなかったが、11の自主事業を実施した。		5
2 施設	利用者の増加				小計	10
	(1)施設の利用状況	Α	100%以上	緊急事態宣言の影響で昨年度より営業日数は減少したが、利用者は 増加した。		10
3 市民	サービスの向上	•			小計	15
	(1)サービス向上のための方策	Α	具体的な効果あり	具体的な効果 の内容 ホームページやSNSによる情報発信を行っている。また、ECサイトでは「石狩マルシェ」や「つながるマーケット」に出店し、web販売の強化を図っている。		15
4 収支				Cm > 44 W	小計	15
	(1)収支	Α	0.95以下	在庫管理の徹底による経費削減などにより適正な収支を継続してい る。		15
		27	工厂在中华元	1		
アンケー	-ト調査等の主な改善事項	道の駅の	<mark>価年度実施項目</mark> 駐車場の幅が狭い、トィ 、灰捨て場が少ないと <i>0</i>] イレの数が少ないなどの意見のほか、厚田キャンプ場について炊事 D意見が寄せられたことから改善策を検討したい。	合計	79
					評価	番号
評価に係	系る今後の指導方針等		どおり実施されている。 サービスの向上を求めて	今後は客足が落ち込む冬期間の集客に向けて、更なる利用者の増 ていく。	4	

事業実施型

| 施設名 | 花川北コミュニティセンター | 指定管理者名 | 石狩市公務サービス株式会社 | 指定 期間 | 平成 30 年度 ~ 令和 3 年度 | 非公募 | 解 合 評 価 | D

事	業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-А	運営計画と実績	ま の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	30,377	30,377	0	~	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料収入	4,028	4,232	204		計画よりも実績が上	H25	29,928	4,764	H25	62,246		
	自主事業収入	0	0	0		回った。	H26	29,300	5,303	H26	72,323	335	3,170
	受取委託料	410	410	0			H27	29,419	5,220	H27	70,993	336	2,988
	減収補填	880	880	0			H28	27,240	5,162	H28	69,419	335	2,927
収入					(収入)		H29	29,419	5,557	H29	83,095	335	3,208
					(-12,77)		H30	29,781	5,467	H30	83,303	333	3,108
							R01	30,079	5,378	R01	76,547	336	2,904
							R02	30,337	4,232	R02	41,539	297	2,685
							R03	30,760	4,911	R03	49,981	276	2,244
	計	35,695	35,899	204						増減率			
	人件費	9,848		160		光熱水費や委託料の ができたが、本社費が					にはリース* れる。	斗(1,960干	円)など
	委託料	9,130		-1106		回った。	, 田岡で,	//C/T		7.00	10.00		
	消耗品	550		-147									
	法定福利費	1,053		45	(支出)				その他				
	光熱水費	8,437	8,174	-263									
支出	修繕費	660		44									
	燃料費	0	0	0			사용하다	* IL _ > _		L 2/4.1	+ //	= 4. /vy # 4.	1 × + ++ ×+
	その他	6,774	8,866	2092		利田老猫加, 終弗節		ぎやコミュニ 支出を最ん	–		寺管理に必要	な経費な	とを節減
					支出実績/収入実績	実績 利用者増加・経費節 減に向けた具体的な		~ шсях.	. FX/X10	1-1-/-/-0			
						取り組み							
	計	36,452	37,277	825	1.04								

		所管に	よる評価	i				評価の内容・理由等		評.	点
管理	業務の遵守									小計	33
	(1)業務の実統	責		В	計画どおり実施	事業計画に基づ	づき、道	5切に業務を実施した。			3
	(2)業務の安全	全成績		В	計画どおり実施	事故発生件数	0	死亡・重傷・軽傷などの内 訳とその後の安全面に対 する対応策など			3
	(3)福祉政策に	に関する取組	状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	(),	人雇用、雇用していない()、その他		3
	(4)職員の研修	多状況		В	計画どおり実施	研修実施回数	1	職場内研修(1 回)、専門を その他(回)	研修(回)、		3
	(5)経費の効率	率的な取り組む	<i>7</i>	В	前年度と同一	光熱費について	には、可	J能な限り節約し、費用削減	咸に努めた。		;
	(6)利用者等の	要望の把握	及び対処	В	計画どおり実施			ていたが、新型コロナウイ 者の要望を把握し、備品 [。]			;
	(7)利用者のト	ラブル未然防	止と対処	В	計画どおり実施			生じないよう親しみやすい 合は対応策を講じた。	環境を整備するととも		;
	(8)地域との連	携、他施設と	の連携等	В	計画どおり実施	施設間で情報を 等で提供した。	を換を	行い、利用者に対して有益	な情報を専用掲示板		
	(9)個人情報の	の保護の処置		В	計画どおり実施	協定書にある個	国人情報	報の取扱事項を遵守した。			
	(10)緊急時対	策		В	計画どおり実施		•	ーチャートを作成し、避難 未然防止に努めた。	訓練等を実施。点検		;
	(11)利用促進(の取り組み		В	計画どおり実施	利用者の要望を 続して利用して		し、備品等の更新などを可 るよう努めた。	「能な限り行うことで継		;
	(12)自主事業(の実施状況		С	計画を下回る	事業に取り組む ナウイルスの景		を逸し、施設の日程確保が とめ未実施。	不調かつ、新型コロ		
施設	利用者の増加									小計	(
	(1)施設の利用	用状況		С	90%未満			染症拡大の影響で休館期 利用者が大きく減少した。	月間が生じたことや、		(
市民		:								小計	1
	(1)サービス向	上のための	方策	В	効果あり			開放中止日程などを迅速に あった。	ニ周知し、利用者に効		1
収支										小計	
	(1)収支			С	1を超える	経費節減に努めた。	か、委託	モ料や光熱水費等、支出を	E必要最小限に抑え	3 #1	
						/-0					
ンケー	-ト調査等の主な	な改善事項			<mark>価年度実施項目</mark> 望があれば可能な限り	対応していく。				合計	4
										評価	番号
価に信	系る今後の指導	方針等						用者の減少が想定される。 の適切な管理運営に努め		4	

事業実施型

事	事業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-а	運営計画と実績	ま の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	32,566	32,566	0				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料収入	3,678	7,568	3890		計画よりも実績が上	H25	27,720	6,504	H25	84,142		
	自主事業収入	0	14	14		回った。	H26	29,977	6,504	H26	80,209	335	3,481
	受取委託料	660	0	-660			H27	30,156	6,092	H27	75,824	336	3,198
	雑収入	0	0	0			H28	27,922	6,463	H28	80,769	335	3,537
収入					(収入)		H29	30,156	7,046	H29	102,609	335	3,835
					(12)()		H30	31,564	6,896	H30	100,051	333	3,591
							R01	31,880	6,379	R01	90,430	336	3,439
							R02	32,196	5,889	R02	67,282	297	3,046
							R03	32,566	7,569	R03	57,759	344	1,650
	計	36,904	40,148	3244						増減率			
	人件費	7,194	7,221	27		光熱水費、燃料費、製めることができたが、	を託料の: 修繕費	節減に努 木針経費		その他 含まれ	にはリース 料	\$(604 千 円	1)などが
	委託料	13,420		-174		が計画を上回った。	沙响县、	》 后员、个证社员		D 610	. 0∘		
	消耗品	440		189									
	法定福利費	977	995	18	(支出)				その他				
	光熱水費	5,335		-994									
支出	修繕費	825		927									
	燃料費	6,223	,	-1320			++ 1 -				1. 66 am	= / / = + b /	10 / 45 18
	その他	2,490	7,061	4571		利田老掛加 奴弗尔		きやコミュニ 支出を最ん	–		寺管理に必要	要な経費な	とを節減
					支出実績/収入実績	利用者増加・経費節減に向けた具体的な		大山で取り	1.时(区)	リャノレノニ٥			
						取り組み							
	計	36,904	40,148	3244	1.00								

		所管による評価	西			評価の内容・理由等	評	点
管理	業務の遵守				•		小計	33
	(1)業務の実績	į.	В	計画どおり実施	事業計画に基づ	づき、適切に業務を実施した。		3
	(2)業務の安全	È成績	В	計画どおり実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など		3
	(3)福祉政策に	に関する取組状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない()、その他		3
	(4)職員の研修	多状況	В	計画どおり実施	研修実施回数	職場内研修(回)、専門研修(回)、 その他(回)		3
	(5)経費の効率	図的な取り組み	В	前年度と同一	光熱費について	ては、可能な限り節約し、費用削減に努めた。		3
	(6)利用者等の	要望の把握及び対処	В	計画どおり実施		トを行っていたが、新型コロナウイルスの影響のため未 より利用者の要望を把握し、備品等の更新を行った。		3
	(7)利用者のト	ラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施		不満が生じないよう親しみやすい環境を整備するととも った場合は対応策を講じた。		3
	(8)地域との連	携、他施設との連携等	Б В	計画どおり実施	施設間で情報3等で提供した。	交換を行い、利用者に対して有益な情報を専用掲示板		3
	(9)個人情報の)保護の処置	В	計画どおり実施	協定書にある個	個人情報の取扱事項を遵守した。		3
	(10)緊急時対抗	策	В	計画どおり実施		レ、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検 事故の未然防止に努めた。		3
	(11)利用促進(の取り組み	В	計画どおり実施		を収集し、備品等の更新などを可能な限り行うことで継 こもらえるよう努めた。		3
	(12)自主事業(の実施状況	С	計画を下回る		む時期を逸し、施設の日程確保が不調かつ、新型コロ 影響のため未実施。		(
施設	利用者の増加			1	•		小計	(
	(1)施設の利用	月状況	С	90%未満		イルス感染症拡大の影響で休館期間が生じたことや、 影響で利用者が大きく減少した。		(
市民	サービスの向上			ı	•		小計	1
	(1)サービス向	上のための方策	В	効果あり		HPで開放中止日程などを迅速に周知し、利用者に効果的であった。		1
収支			-				小計	1
	(1)収支		В	0.95を超えて1以下	経費節減に努めた。	め、委託料や光熱水費等、支出を必要最小限に抑え		1
			===	医左右内状态口				
ンケー	-ト調査等の主な	改善事項		<mark>価年度実施項目</mark> 望があれば可能な限り	<u> </u> 対応していく。		合計	5
			A 7= : 4				評価	番号
価に信	系る今後の指導	方針等	再開後.		るよう、スポーツ	易となっているため、当面利用することができないが、 い地域コミュニティの活動の場としての適切な管理運	4	

事業実施型

 施設名
 八幡コミュニティセンター
 指定管理者名
 石狩市公務サービス株式会社
 指定期間
 平成 30 年度 ~ 令和 3 年度
 非公募
 総合評価
 C

(単	位	:	Ŧ	P	3)	

Ę	事業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-А	運営計画と実績	ま の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	20,042	20,043	1				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料収入	376	356	-20		計画よりも実績が上	H25	17,796	510	H25	8,306		
	自主事業収入	0	0	0		回った。	H26	19,017	556	H26	7,805	335	644
	受取委託料	0	0	0			H27	19,016	745	H27	8,960	336	614
	雑収入	0	367	367			H28	17,607	426	H28	8,117	335	665
収入					(収入)		H29	19,016	483	H29	12,538	335	796
					(1271)		H30	19,252	375	H30	12,352	333	799
							R01	19,445	306	R01	11,323	336	681
							R02	19,638	362	R02	7,930	297	712
							R03	20,043	357	R03	7,403	276	621
	計	20,418	20,766	348						増減率			
	人件費	7,401	7,443	42		ほぼ計画通りの管理	連宮を行	った。		その他 含まれ	にはリース料 る	斗(604千円)などが
	委託料	6,760	-,	-137						D 6/10	00		
	消耗品	132	224	92									
	法定福利費	1,006	-,	10	(支出)				その他				
	光熱水費	1,254	963	-291									
支出	修繕費	440		-216									
	燃料費	1,716	_,	313			ᅶᅓᆉ	事わっこっ -	テルか	/a&# t</td><td>寺管理に必要</td><td>5 +> 奴弗+></td><td>じた筋減</td></tr><tr><td></td><td>その他</td><td>1,709</td><td>2,244</td><td>535</td><td></td><td>利用者増加·経費節</td><td></td><td>支出を最ん</td><td></td><td></td><td></td><td>ては社員は</td><td>こで別派</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>支出実績/収入実績</td><td>減に向けた具体的な</td><td></td><td></td><td> '</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>20,418</td><td>20,766</td><td>348</td><td>1.00</td><td>取り組み</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>			

	所管による評価	i		評価の内容・理由等	評点	i.
1 管理	業務の遵守				小計	33
	(1)業務の実績	В	計画どおり実施			3
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	那位・重傷・軽傷などの内 の 訳とその後の安全面に対する対応策など	=	3
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無 ()人雇用、雇用していない()、その他		3
	(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数 職場内研修(回)、専門研修(回)、 その他(回)		3
	(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一	光熱費については、可能な限り節約し、費用削減に努めた。		3
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	В	計画どおり実施	例年アンケートを行っていたが、新型コロナウイルスの影響のため未 実施。接客により利用者の要望を把握し、備品等の更新を行った。		3
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施	職員に対する不満が生じないよう親しみやすい環境を整備するとともに苦情等があった場合は対応策を講じた。		3
	(8)地域との連携、他施設との連携等	В	計画どおり実施	施設間で情報交換を行い、利用者に対して有益な情報を専用掲示板 等で提供した。		3
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。		3
	(10)緊急時対策	В	計画どおり実施	各種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検 等を万全にし、事故の未然防止に努めた。		3
	(11)利用促進の取り組み	В	計画どおり実施	利用者の要望を収集し、備品等の更新などを可能な限り行うことで継続して利用してもらえるよう努めた。		3
	(12)自主事業の実施状況	С	計画を下回る	事業に取り組む時期を逸し、施設の日程確保が不調かつ、新型コロナウイルスの影響のため未実施。		0
2 施設	利用者の増加				小計	0
	(1)施設の利用状況	С	90%未満	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で休館期間が生じたことや、 利用控え等の影響で利用者が大きく減少した。		0
3 市民	サービスの向上				小計	10
	(1)サービス向上のための方策	В	効果あり	具体的な効果 HPで開放中止日程などを迅速に周知し、利用者に効の内容 果的であった。		10
4 収支					小計	10
	(1)収支	В	0.95を超えて1以下	経費節減に努め、委託料や光熱水費等、支出を必要最小限に抑え た。		10
		- 7	(压, 压, 压, 皮,			
アンケー	ト調査等の主な改善事項		<mark>価年度実施項目</mark> 望があれば可能な限り	対応していく。	合計	53
					評価を	番号
評価に係	系る今後の指導方針等			、ス感染症の影響で利用者の減少が想定されるが、安全対策を講じ ・ティの活動の場としての適切な管理運営に努めるよう指導する。	43	3

事業実施型

 施設名
 望来コミュニティセンター
 指定管理者名
 株式会社ラルグ
 指定期間
 平成 30 年度 ~ 令和 3 年度
 非公募
 総合評価
 C

事	写業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-А	運営計画と実績	長の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	管理料 9,321 9,321 0 料 150 130 -20				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数		
	使用料	150	130	-20		利用料収入については、新型コロナウイ	H25	7,947	247	H25	14,598		
	自主事業	0	0	0		ルス感染症拡大防	H26	8,489	265	H26	14,912	335	404
	その他	100	666	566		止対策による、休館	H27	8,538	233	H27	17,901	336	440
						措置に伴い、減少した。	H28	8,000	252	H28	16,353	335	399
収入					(収入)	1-0	H29	8,000	191	H29	15,805	335	349
					(42)()		H30	8,000	187	H30	16,660	333	359
							R01	8,001	139	R01	5,918	336	350
							R02	8,002	117	R02	2,342	297	227
							R03	9,321	130	R03	1,746	253	183
	計	9,571	10,117	546						増減率			
	人件費	5,100	5,417	317		ほぼ計画通りの管理	った。	った。		には法定福 れる。	利費(595千	-円)など	
	消耗品費	90	58	-32						까요~	11の。		
	委託料	1,400	1,463	63									
	燃料費	300	195	-105	(支出)				その他				
	水道光熱費	900	944	44									
支出	修繕費	50	24	-26									
	通信費	200	174	-26			ᇓ	- 1842 # Wil	`+'- ** ·	+11.4		ırın ≃ ⊥	
	リース料	150	184	34		利用者増加・経費節	燃料費石	よと栓質削	滅に労め	、文出を	是最小限度に	- 抑えた。	
	雑費	12	65	53		利用有増加・経貨即減に向けた具体的な							
	その他	1,369	1,135	-234		取り組み							
	計	9,571	9,659	88	0.96								

	所管による評価	i			評価の内容・理由等	評	点
1 管理	業務の遵守					小計	36
	(1)業務の実績	В	計画どおり実施	事業計画に基	づき、適切に業務を実施いた。		3
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など		3
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない()、その他		3
	(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数	職場内研修(1回)、専門研修(回)、 その他(回)		3
	(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一	光熱費について	ては、可能な限り節約し、費用削減に努めた。		3
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	В	計画どおり実施	接客を通じて利に対応した。	川用者の要望を把握し、雨漏りの改善をするなど速やか	١	3
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施		下満が生じないよう親しみやすい環境を整備するととも った場合は対応策を講じた。		3
	(8)地域との連携、他施設との連携等	В	計画どおり実施	地域コミュニテ	ィの活動の場としての適切な管理運営に努めた。		3
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	協定書にある個	国人情報の取扱事項を遵守した。		3
	(10)緊急時対策	В	計画どおり実施		ン、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等 故の未然防止に努めた。	F	3
	(11)利用促進の取り組み	В	計画どおり実施	利用者の要望を促進に努めた。	を収集し、ホールのLED化を実施するなどよりよい利用 。		3
	(12)自主事業の実施状況	В	計画どおり実施	物産コーナーを	で7日間設置した。		3
2 施設	利用者の増加					小計	0
	(1)施設の利用状況	С	90%未満	万人前後である	- 「序田ふるさとのさめし宗ツ」が刑催され、不場有かし るが、令和3.年度は中止となったことに加え、臨時休館 とから、利田考数が大幅に減小した		0
3 市民	サービスの向上					小計	10
	(1)サービス向上のための方策	В	効果あり	具体的な効果 の内容	常に清潔で整理された環境を保ち、施設の美化に努めた。		10
4 収支						小計	10
	(1)収支	В	0.95を超えて1以下	経費削減に努る	め、燃料費等の支出を最小限に抑えた。		10
		評	価年度実施項目				
アンケー	ト調査等の主な改善事項	改善要!	望があれば可能な限り	対応していく。		合計	56
						評価	番号
評価に係	系る今後の指導方針等				響で利用者の減少が想定されるが、安全対策を講じ としての適切な管理運営に努めるよう指導する。	4	4

事業実施型

 施設名
 望来コミュニティセンターパークゴル フ場
 指定管理者名
 株式会社ラルグ
 指定期間
 平成 30 年度 ~ 令和 3 年度
 非公募
 総合評価
 D

事業収支 R03計画 R03実績 B-A 運営							_					(単位:	1 1 1/
틕	事業収支			в-А	運営計画と実績	責の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	3,728	3,728	0				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	使用料	3,850	2,305	-1545		使用料については、	H25		8,828	H25	17,390		
	自主事業	150	160	10		実績が計画を下回った。	H26	4,000	7,207	H26	15,239	190	
	その他(減収補填含む)	92	158	66		720	H27	4,000	5,551	H27	11,522	193	
							H28	4,010	4,380	H28	9,281	195	
収入					(収入)		H29	4,150	4,261	H29	9,514	193	
					(42,70)		H30	4,792	3,821	H30	8,584	194	
							R01	4,921	3,557	R01	7,936	202	
							R02	5,049	2,976	R02	6,341	143	
							R03	3,728	2,305	R03	5,010	125	
	計	7,820	6,351	-1469						増減率	79.0		
	人件費	4,878	4,522	-356		光熱水費や委託料の					には法定福	利費(249千	-円)など
	消耗品費	173	196	23		ができたが、修繕費が回った。	い計画を入さく上			が含ま	れる。		
	委託料	150	130	-20									
	燃料費	200	200	0	(支出)				その他				
	水道光熱費	400	406	6									
支出	修繕費	100	75	-25									
	通信費	55	52	-3									
	リース料	100	119	19			水道光熱	熱費など経	費削減に	:努め、3	支出を最小 限	は度に抑えた	: 。
	雑費	40	83	43	支出実績/収入実績	利用者増加・経費節減に向けた具体的な							
	その他	1,724	1,026	-698		取り組み							
	計	7,820	6,809	-1011	1.07								

	所管による評価	İ		評価の内容・理由等	評	·点
1 管理	業務の遵守				小計	36
	(1)業務の実績	В	計画どおり実施	事業計画に基づき、適切に業務を実施いた。		3
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	那式・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対する対応策など		3
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	<mark>障がい者の雇</mark> (0)人雇用、雇用していない()、その他 用の有無		3
	(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数 1 職場内研修(回)、専門研修(回)、 その他(回)		3
	(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一	光熱費については、可能な限り節約し、費用削減に努めた。		3
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	В	計画どおり実施	改善等の要望については可能な限り対応するよう努めた。		3
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施	職員に対する不満が生じないよう親しみやすい環境を整備するととも に苦情等があった場合は対応策を講じた。		3
	(8)地域との連携、他施設との連携等	В	計画どおり実施	パークゴルフの大会を企画し、実施した。		3
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。		3
	(10)緊急時対策	В	計画どおり実施	各種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検 ⁹ を万全にし、事故の未然防止に努めた。	-	3
	(11)利用促進の取り組み	В	計画どおり実施	利用者の要望を収集し、利用促進に努めた。		3
	(12)自主事業の実施状況	В	計画どおり実施	バス送迎事業を展開した。		3
2 施設	- 利用者の増加				小計	0
	(1)施設の利用状況	С	90%未満	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で休館期間が生じたため、利 用者が大きく減少した。		0
3 市民	サービスの向上				小計	10
	(1)サービス向上のための方策	В	効果あり	具体的な効果 常に清潔で整理された環境を保ち、施設の美化に努 の内容 めた。		10
4 収支					小計	0
	(1)収支	D	1.05を超える	経費削減に努め、燃料費等の支出を最小限に抑えた。		0
		≣ग	価年度実施項目			
アンケー	ト調査等の主な改善事項		望があれば可能な限り	対応していく。	合計	46
					評価	番号
評価に係	系る今後の指導方針等			ス感染症の影響で利用者の減少が想定されるが、安全対策を講じ ティの活動の場としての適切な管理運営に努めるよう指導する。	4	.5

事業実施型

 施設名
 浜益コミュニティセンター
 指定管理者名
 石狩市公務サービス株式会社
 指定期間
 平成 30 年度 ~ 令和 3 年度
 非公募
 総合評価
 C

马	業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-А	運営計画と実績	長の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	12,326	12,326	0				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料収入	154	391	237		計画よりも実績が下	H25	10,457	619	H25	8,618		
	自主事業収入	0	0	0		回った。	H26	11,694	710	H26	8,308	335	262
	受取委託料	0	0	0			H27	11,713	1,013	H27	8,097	336	282
	雑収入	0	0	0			H28	10,845	563	H28	6,197	335	252
収入					(収入)		H29	11,714	1,009	H29	8,405	335	197
					(12)()		H30	11,907	907	H30	9,297	333	244
							R01	12,027	368	R01	7,821	336	243
							R02	12,146	101	R02	1,612	297	57
							R03	12,326	391	R03	3,683	276	209
	計	12,480	12,717	237						増減率			
	人件費	3,226	3,093	-133		計画よりも実績が下回 特に光熱水費や燃料		北一奴め		その他が含ま	にはリース料	母(1,462千	円)など
	委託料	2,821	2,781	-40		ることができた。	貝の別が	ぬこわ ひ		77.17	1000		
	消耗品	220	67	-153									
	法定福利費	392	391	-1	(支出)				その他				
	光熱水費	1,914	1,687	-227									
支出	修繕費	751	594	-157									
	燃料費	2,198	2,690							,,		- / /= -15 /	1 & /-
	その他	958	1,414	456				きやコミュニ 支出を最ん			持管理に必要	要な経費な	とを節減
					支出実績/収入実績	利用者増加・経費節減に向けた具体的な	におめた	大山で取り	1.时以(文[一]	トトノニ / 二 o			
						取り組み							
	計	12,480	12,717	237	1.00								

	所管による評価	i			評価の内容・理由等	評	点
1 管理	業務の遵守					小計	33
	(1)業務の実績	В	計画どおり実施			<u> </u>	3
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など	_	3
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない()、その他		3
	(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数	職場内研修(回)、専門研修(回)、 その他(回)		3
	(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一	光熱費について	ては、可能な限り節約し、費用削減に努めた。		3
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	В	計画どおり実施	実施。接客によ	を行っていたが、新型コロナウイルスの影響のため未 り利用者の要望を把握し、備品等の更新を行った。		3
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施		下満が生じないよう親しみやすい環境を整備するととも った場合は対応策を講じた。		3
	(8)地域との連携、他施設との連携等	В	計画どおり実施	施設間で情報3等で提供した。		3	
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	協定書にある個	国人情報の取扱事項を遵守した。		3
	(10)緊急時対策	В	計画どおり実施		、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検 事故の未然防止に努めた。		3
	(11)利用促進の取り組み	В	計画どおり実施		を収集し、備品等の更新などを可能な限り行うことで継 もらえるよう努めた。		3
	(12)自主事業の実施状況	С	計画を下回る		は時期を逸し、施設の日程確保が不調かつ、新型コロジャックでは、新型コロジャックでは、		0
2 施設	- 利用者の増加			•		小計	0
	(1)施設の利用状況	С	90%未満		ルス感染症拡大の影響で休館期間が生じたことや、 影響で利用者が大きく減少した。		0
3 市民	サービスの向上					小計	10
	(1)サービス向上のための方策	В	効果あり		常に清潔で整理された環境を保ち、施設の美化に努めた。		10
4 収支				•		小計	10
	(1)収支	В	0.95を超えて1以下	経費節減に努る た。	か、委託料や光熱水費等、支出を必要最小限に抑え		10
		評	価年度実施項目		1		
アンケー	-ト調査等の主な改善事項		望があれば可能な限り	対応していく。		合計	53
		A 7 1				評価	番号
評価に係	系る今後の指導方針等				響で利用者の減少が想定されるが、安全対策を講じ としての適切な管理運営に努めるよう指導する。	4	6

事業実施型

Ħ	掌収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-а	運営計画と実績	動の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	64,132	64,131	-1	20110000	K THALIM O'L		管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	事業収入	375	159	-216		新型コロナ感染症の	H25			H25			
						影響により、講座参加者数が減少したた	H26	58,642	0	H26	905	249	1,656
						め、事業収入が当初	H27	58,577	0	H27	1,887	251	1,636
						計画よりも216千円 減となった。	H28	58,642	0	H28	1,882	248	1,536
収入					(収入)	別になった。	H29	59,838	0	H29	1,920	247	1,649
					(1277)		H30	62,978	0	H30	1,639	248	1,390
							R01	63,565	0	R01	1,765	262	1,415
							R02	64,197	0	R02	1,516	249	1,451
							R03	64,131	0	R03	1,677	272	1,661
	計	64,507	64,290	-217						増減率			
	人件費	39,463	36,023	-3440		燃料費、光熱水費に 昇などにより当初計画				修繕費」の主な内容は、計量機 更新、アルミ選別機ベルト交換、			
	消耗品費	1,540	1,400	-140		た。修繕費の計画値					縮機主定圧		
	委託費	3,261	2,903	-358		いのは、計量機器コン					その他」の主		
	燃料費	1,107	1,359	252	(支出)	動作の発生により、緊行ったことなどによる。		更新を かんしゅう	その他	料、通	言運搬費、租	担税公課な	٤.
	光熱水費	2,496	2,600	104		1) 7/202/32/25/3	0						
支出	修繕費	7,529	10,245	2716									
	賃借料	2,221	2,281	60	支出実績/収入実績 利滅取				E				
	その他	6,890	7,171	281			新型コロナ感染症の影響により中止となった活動も多かったが、						
						利用者増加・経費節減に向けた具体的な	PR、木コ	こ品展示・見	ョー町石 販売を行	齢者就業促進パネル展に参加し、施設の を行った。			
						取り組み	経費節減に向けては、節電、節水等を励行し、軽微な修			軽微な修繕	などは		
	計	64,507	63,982	-525			職員が行	テうなど経	費節減に	努めた。	•		

	訂	64,507	63,982	-525	1.00				
		所管	による評価				評価の内容・理由等	評	点
1 管理	業務の遵守							小計	36
	(1)業務の実	績		В	計画どおり実施	新型コロナ感染 基づき業務を選	e症対策として中止した講座を除き、事業実施計画に を行した。		3
	(2)業務の安:	全成績		В	計画どおり実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など		3
	(3)福祉政策	に関する取組	1状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	(2)人雇用、雇用していない()、その他		3
	(4)職員の研	修状況		В	計画どおり実施	研修実施回数	1 職場内研修(1回)、専門研修(回)、 その他(回)		3
	(5)経費の効	率的な取り組	lみ	В	前年度と同一	軽微な修繕は開き行った。	競員が行うなど経費節減に努め、経費の効率的な運		3
	(6)利用者等の	の要望の把握	及び対処	В	計画どおり実施	利用者に対するた。	るアンケート等を実施し、利用者ニーズの把握に努め		3
	(7)利用者のト	ラブル未然	方止と対処	В	計画どおり実施	利用者の言動: た。	等に細心の注意を払い、トラブルの発生防止に努め		3
	(8)地域との選	直携、他施設と	との連携等	В	計画どおり実施		1クリーンアップ日本海 in ISHIKARIへの参加や市道清掃など、 ティア活動の実施により、地域貢献や連携強化に努めた。		
	(9)個人情報(の保護の処置	置	В	計画どおり実施		人情報を知り得た情報について、個人情報保護法を いに細心の注意を払った。		3
	(10)緊急時対)緊急時対策			計画どおり実施	事件、事故発生	上時の緊急連絡先についての体制を整備している。		3
	(11)利用促進	の取り組み		В	計画どおり実施	講座開催等に	ついて、広報等で市民に周知を図っている。		3
	(12)自主事業	の実施状況		В	計画どおり実施	新型コロナ感染 づき実施した。	と症対策で中止した講座等を除き、事業実施計画に基		3
2 施設	利用者の増加				II.			小計	10
	(1)施設の利	用状況		Α	100%以上		月者数とも回復傾向にあり、大きく落ち込んだ昨年度比 は110.6%となった。		10
3 市民	サービスの向_	Ł	1		ı	•		小計	10
	(1)サービスに	句上のための)方策	В	効果あり	具体的な効果 の内容	リサイクルに関する啓発や来場時のきめ細かな対応 により利用件数、利用人数とも前年度より増加した。		10
4 収支								小計	10
	(1)収支			В	0.95を超えて1以下	計画より収入に 支となった。	は減少したが、より経費節減に努めることで、適正な収	7	10
	I .								
アンケー	-ト調査等の主	な改善事項		前年度	<mark>価年度実施項目</mark> アンケートでは「満足」と ィセンターでの木工品!		特に要望等は無かったが、これまで要望に応じコ こきた。	合計	66
				±==:				評価	番号
評価に係	系る今後の指導	拿方針等		計画どは		も回復傾向にあ	ント中止などを余儀なくされる状況であるが、概ねる。引き続き感染対策の徹底にあわせ、積極的な啓	4	

事業実施型

施設名 にども未来館・花川南児童館・花川北 指定管 特定非営利活動法人 こども・コムス 指定 児童館・おおぞら児童館 理者名 テーション・いしかり 指定 期間 平成 30 年度 ~ 令和 3 年度 非公募 **総合 評 価**

事	『業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-а	運営計画と実績	ま の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	54,971	54,971	0				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料収入	0	0	0		「自主事業収入」は	H25	30,177		H25	53,319		
	自主事業収入	50	13	-37		各行事の参加費。 「その他」は自動販	H26	43,259	1,778	H26	84,815	1214	
	その他	50	96	46		売機の施設使用料、	H27	43,399	1,778	H27	84,646	1229	
						AED定額手数料など	H28	43,399	1,778	H28	92,966	1224	
収入					(収入)		H29	48,317	0	H29	90,880	1224	
					(12)()		H30	54,666	0	H30	88,219	1206	
							R01	54,819	0	R01	75,680	1098	
							R02	54,971	0	R02	38,416	1148	
							R03	54,971	0	R03	39,466	1149	
	計	55,071	55,080	9						増減率	102.7		
	人件費	34,275	32,958	-1317		新型コロナウイルスの影響による休館な どもあり、人件費、消耗品、旅費、研修							
	消耗品費	813	752	-61									
	光熱水費	6,205	6,853	648		的に黒字になった。一							
	修繕料	495	238	-257	(支出)	業の委託費、燃料費に燃料費が嵩んでいる。		気による	その他				
	委託料	4,259	4,476	217		「その他」は、報償費、	旅費、教						
支出	その他	9,024	8,538	-486		書費、燃料費、衛生費		量、研修					
						机四大岭屿。四带体		· ## — 1 - 1	- () - d	* > + - + - 1	ht 4 44 de 1	- > - >	- 1100
											策を徹底し、 の制限や休		
					文田英領/収入英領 減に向けた具体 取り組み	減に向けた具体的な			とを心掛けているか る現状で利用者の				
						取り組み							
	計	55,071	53,815	-1256	0.98								

	計	55,071	55,615	-1256	0.98				
		所管	による評価				評価の内容・理由等	評点	ā
1 管理	業務の遵守							小計	41
	(1)業務の実績	貞		В	計画どおり実施	新型コロナウイ 較的適正に事	「ルスの影響により、様々な制限が強いられたものの比 業は実施した		3
	(2)業務の安全	è 成績		Α	計画を上回って実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など		5
	(3)福祉政策に	に関する取組	1状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない(O)、その他		3
	(4)職員の研修	多 状況		В	計画どおり実施	研修実施回数	その他(16回)		3
	(5)経費の効率	を的な取り組	lみ	С	前年度を下回る		などにより、例年に比べ経費は抑えているが、光熱水 増となっている。		0
	(6)利用者等の	要望の把握	屋及び対処	В	計画どおり実施		握する機会は限られたが、定期的な情報の発信やホー 新などできうる対応は実施した		3
	(7)利用者のト	ラブル未然	防止と対処	Α	計画を上回って実施	共有するなど、	度ケース会議を開催し、対応の在り方について職員間で 再発防止に努めた		5
	(8)地域との連	携、他施設	との連携等	В	計画どおり実施	バランティアの が、感染症対策	参加やナとも云腰の開催など可限せらる特なかつた 策や事業の実施などで児童館間で情報の共有などに努		3
	(9)個人情報の	の保護の処置	<u> </u>	Α	計画を上回って実施		定書に基づき適正に管理されている		5
	(10)緊急時対	策		Α	計画を上回って実施	ど市と協議し、	訓練の他、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策な適切に対応している		5
	(11)利用促進(の取り組み		В	計画どおり実施	とは難しかった	ルスの影響により、ヨ初の計画とおりの活動を1Tフェ :が、感染防止対策を徹底し、子どもたちの安心できる -ふ心掛けた		3
	(12)自主事業(の実施状況		В	計画どおり実施	感染対策を心 めた	掛けながら、子どもたちが参加できる事業の実施に努		3
2 施設	利用者の増加							小計	5
	(1)施設の利用	月状況		В	90%以上100%未 満	新型コロナウイ	(ルスの影響によりやむを得ない		5
3 市民	サービスの向上	1						小計	15
	(1)サービス向]上のための)方策	Α	具体的な効果あり	具体的な効果 の内容	感染防止対策として定期的な消毒や換気の徹底による安心安全な居場所づくりに努めた		15
4 収支								小計	10
	(1)収支			В	0.95を超えて1以下	こども未来館のには黒字である	のみ赤字であるが、その他の館との合算いより、全体的 る。		10
アンケー	-ト調査等の主な	改善事項			<mark>価年度実施項目</mark> ほについて、エアコン設	 置が難しいことが	から、保冷剤等の利用等で対応の工夫が必要。	合計	71
				♦₽ === -	ᆚᆂᄼᆈᆿᅙᄙᅓᄜᅩᆝ	4#U - m		評価者	号
評価に係	系る今後の指導	方針等		いかじ取	双りを余儀なくされている	δが、当面はこσ	営するうえでも様々な制限をしなければならず、難しり状況が続くものとして、これらの状況のなかでも子どれまでとは違った事業や内容の検討をしてもらいたい	48	

事業実施型

 施設名
 こども未来館
 指定管理者名
 特定非営利活動法人 こども・コムス アーション・いしかり
 指定期間 平成 30 年度 ~ 令和 3 年度 非公募 評価
 総合評価
 B

												(単位:	1 1 1/
Ę	事業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-А	運営計画と実績	動の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	28,070	28,070	0		Con Taxasian or a		管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料収入	0	0	0		「自主事業収入」は	H25	30,177	0	H25	53,319		
	自主事業収入	35	4	-31		各行事の参加費。 「その他」は自動販	H26	23,189	978	H26	42,305	344	
	その他	50	96	46		売機の施設使用料、	H27	23,638	978	H27	42,598	347	
						AED定額手数料など	H28	23,471	978	H28	47,269	345	
収入					(収入)		H29	26,107	0	H29	47,910	346	
					(1270)		H30	27,910	0	H30	46,755	343	
							R01	27,987	0	R01	39,110	315	
							R02	28,070	0	R02	14,575	287	
							R03	28,070	0	R03	14,223	286	
	計	28,155	28,170	15						増減率	97.6		
	人件費	17,350	17,580	230		コロナ禍により、事業					•		
	消耗品費	694	267	-427		耗品費や教材費等支 が、消毒等の作業の							
	光熱水費	4,488	4,944	456		えている。							
	修繕料	330	97	-233	(支出)	「その他」は、報償費、 書費、燃料費、衛生費			その他				
	委託料	1,603	1,950	347		費、賃借料、事務手数		E VIII IS					
支出	その他	3,690	3,435	-255									
						出宝績/収入宝績 利用者増加・経費節 0					急事態宣言な C利用しても		
					支出実績/収入実績				は徹底し			りノにのた	ねいらい
						取り組み							
	計	28,155	28,273	118	1.00								

	計	28,155	28,273	118	1.00				
		所管	こよる評価				評価の内容・理由等	評点	ā
1 管理	業務の遵守							小計	46
	(1)業務の実績	責		В	計画どおり実施	新型コロナウイ 較的適正に事業	、ルスの影響により、様々な制限が強いられたものの比 業は実施した		3
	(2)業務の安全	全成績		Α	計画を上回って実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など		5
	(3)福祉政策に	に関する取組	状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない(O)、その他		3
	(4)職員の研修	多 状況		В	計画どおり実施	研修実施回数	7 職場内研修(3回)、専門研修(回)、その他(4回)		3
	(5)経費の効率	区的な取り組	み	Α	前年度を上回って実 施		こより経費は抑えられている		5
	(6)利用者等の	要望の把握	及び対処	В	計画どおり実施	ものの、定期的	-ズを把握する機会を計画どおり行うことができなかった かなホームページの更新など情報の発信に努めた		3
	(7)利用者のト	ラブル未然的	ち止と対処	Α	計画を上回って実施	共有するなど、	度ケース会議を開催し、対応の在り方について職員間で 再発防止などにも努めている		5
	(8)地域との連	携、他施設と	の連携等	В	計画どおり実施	新型コロナの景 ど制限の中でも	ジ響により、ボランティアの参加や子ども会議の開催な も、連携に努めていた		3
	(9)個人情報の	の保護の処置	t	Α	計画を上回って実施		定書に基づき適正に管理されている		5
	(10)緊急時対抗	策		Α	計画を上回って実施	協議し、実施し	=		5
	(11)利用促進(の取り組み		В	計画どおり実施		、ルスの影響により、当初の計画通りの活動は難しかっ たに努めながら利用促進に努めた		3
	(12)自主事業(の実施状況		В	計画どおり実施	感染症対策をし	しながらできる事業の実施に向け工夫が見られた		3
2 施設	利用者の増加							小計	5
	(1)施設の利用	月状況		В	90%以上100%未 満	新型コロナウイ	ルスの影響による		5
3 市民	サービスの向上							小計	10
	(1)サービス向	上のための	方策	В	効果あり	具体的な効果 の内容	感染拡大防止対策として、定期的に消毒や換気の徹 底により、安心して利用してもらえた		10
4 収支								小計	10
	(1)収支			В	0.95を超えて1以下	単年度収支は	赤字となった		10
アンケー	ト調査等の主な	改善事項			<mark>価年度実施項目</mark> 要望は特になく、おおむ	 ね満足している) ようである。	合計	71
							司様に運営していくことは難しいが、利用者が安心し	評価都	号
評価に係	系る今後の指導	方針等			できるよう感染防止対策 をしていく必要がある	に努めながら、	子どもたちの居場所として充実した内容や事業につ	48-	-1

事業実施型

 施設名
 花川南児童館
 指定管理者名
 特定非営利活動法人 こども・コムス アーション・いしかり
 指定期間 平成 30 年度 ~ 令和 3 年度
 非公募 評価
 総合 評価

哥	事業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-а	運営計画と実績	まの相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	11,388	11,388	0		14.2.m 5.2		管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料収入	0	0	0		「自主事業収入」は	H25			H25			
	自主事業収入	5	1	-4		各行事の参加費	H26	8,726	300	H26	17,727	290	
	その他	0	0	0			H27	8,521	300	H27	20,754	294	
							H28	8,536	300	H28	22,293	293	
収入					(収入)		H29	9,459	0	H29	18,760	291	
					(42)()		H30	11,322	0	H30	18,233	288	
							R01	11,352	0	R01	16,748	283	
							R02	11,388	0	R02	11,937	287	
							R03	11,388	0	R03	12,046	288	
	計	11,393	11,389	-4						増減率	100.9		
	人件費	6,949	6,680	-269			っている支						
	消耗品費	40	169	129		支出を抑えることがで	抑制に努力により きた。						
	光熱水費	779	884	105		「その他」は、報償費、							
	修繕料	55	73	18	(ДШ)	書費、燃料費、衛生費費、賃借料、事務手数		夏、	その他				
	委託料	1,476	1,341	-135		XXXIIII TW	~11						
支出	その他	2,094	2,036	-58									
						TI III + 184- 47 # 65		·	7 の見細り	- 611	古地眼 体&	ウィーナンフィン	S 1 4 -
											- 定期間休食 :ができたとネ		
					文田美穂/収入美穂 滅に向けた具体的な 様々が	一方で原	感染拡大防	止に努め	ることに	よる利用者			
	=1			2/-		様々な制限をしている		としている現時点では難しい		Eしい			
	計	11,393	11,183	-210									

	計	11,393	11,183	-210	0.98				
		所管	による評価				評価の内容・理由等	評点	ħ.
1 管理	業務の遵守							小計	44
	(1)業務の実績	責		В	計画どおり実施	新型コロナウイ 較的適正に事	イルスの影響により、様々な制限が強いられたものの比 業は実施した		3
	(2)業務の安全	全成績		Α	計画を上回って実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など		5
	(3)福祉政策に	に関する取組	l状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない(O)、その他		3
	(4)職員の研修	多状況		В	計画どおり実施	研修実施回数	7 職場内研修(3回)、専門研修(回)、 その他(4回)		3
	(5)経費の効率	率的な取り組	み	В	前年度と同一	人件費の抑制	などにより経費は抑えられている		3
	(6)利用者等の	の要望の把握	及び対処	В	計画どおり実施	新などできる限	接要望を聞く機会などは限られたが、ホームページの更 取りでの対処を行った		3
	(7)利用者のト	ラブル未然『	方止と対処	Α	計画を上回って実施		度ケース会議を開催し、対応の在り方について職員間で 再発防止などにも努めている		5
	(8)地域との連	携、他施設と	との連携等	В	計画どおり実施	新型コロナの影 ど制限の中でも	影響により、ボランティアの参加や子ども会議の開催な も、連携に努めていた		3
	(9)個人情報の	の保護の処置	<u> </u>	Α	計画を上回って実施		定書に基づき適正に管理されている		5
	(10)緊急時対	策		Α	計画を上回って実施	協議し、実施し	-		5
	(11)利用促進(の取り組み		В	計画どおり実施		(ルスの影響により、当初の計画通りの活動は難しかっ 大に努めながら利用促進に努めた		3
	(12)自主事業(の実施状況		В	計画どおり実施	感染拡大防止。 参加できる事業	のため人数や事業が制限されるなかで、子どもたちが 業を実施した		3
2 施設	利用者の増加							小計	10
	(1)施設の利用	用状況		Α	100%以上	新型コロナウイ	イルスの影響によるも利用者の需要あり。		10
3 市民	サービスの向上							小計	10
	(1)サービス向]上のための	方策	В	効果あり	具体的な効果 の内容	感染拡大防止対策として、定期的に消毒や換気の徹 底により、安心して利用してもらえた		10
4 収支								小計	10
	(1)収支			В	0.95を超えて1以下	人件費の抑制	などにより黒字である		10
アンケー	-ト調査等の主な	は改善事項			<mark>価年度実施項目</mark> での遊びの禁止や、引	 き続きコロナウィ	イルス感染予防対策の徹底に努める。	合計	74
								Eco Inc.	
							い、子どもたちが安心して利用できる施設運営を心掛 -	評価都	一
評価に係	系る今後の指導	方針等		けるとと らいたい		いるなどの立地纟	条件などを考慮し、屋内での活動や事業も検討しても	48-	-2

事業実施型

-	事業収支	R03計画	R03実績	В-А				11n -t-	THE WAY		佐記利田	者の状況	. 1137
=	11. 1. 1. 1	(A)	(B)	B-A	運営計画と実績	仮相違点など		指 定 管理料	利用料等収入				
	指定管理料	8,847	8,847	0				日生作	サルハ		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料収入	0	0	0		「自主事業収入」は 各行事の参加費	H25			H25			
	自主事業収入	5	3	-2		行り争い参加其	H26	6,119	300	H26	11,820	290	
	その他	0	0	0			H27	5,924	300	H27	11,139	294	
							H28	6,140	300	H28	13,539	293	
収入					(収入)		H29	6,877	0	H29	12,342	291	
					(1277)		H30	8,800	0	H30	12,632	287	
						R01	8,828	0	R01	10,508	283		
							R02	8,847	0	R02	6,632	287	
							R03	8,847	0	R03	6,450	291	
	計	8,852	8,850	-2						増減率	97.3		
	人件費	5,637	4,970	-667		価格高騰などで計画。 出もあるが、人件費の							
	消耗品費	40	160	120		支出を抑えることがで		ガノハーより					
	光熱水費	463	483	20		「その他」は、報償費、	旅費、教						
	修繕料	55	68	13	(支出)	書費、燃料費、衛生費費、賃借料、事務手数		10、研修	その他				
	委託料	651	632	-19		良、貝旧村、尹仂丁5	XAT						
支出	その他	2,006	2,027	21									
							I I		Ann	L			
											- 定期間休食 :ができたと		
					支出実績/収入実績	利用者増加・経費節減に向けた具体的な	一方で原	感染拡大防	止に努め	ることに	よる利用者		
						取り組み	様々な制限をして		いる現時に	点では難	 しい		
	計	8,852	8,340	-512	-1× >/100 /								

	計 8,852 8,3	40 -512	0.94				
	所管による評	価			評価の内容・理由等	評	点
1 管理	業務の遵守					小計	46
	(1)業務の実績	В	計画どおり実施	新型コロナウイ した。	ルスの影響はあったものの比較的適正に事業を実施		3
	(2)業務の安全成績	А	計画を上回って実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など		5
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない(○)、その他		3
	(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数	7 職場内研修(3回)、専門研修(回)、 その他(4回)		3
	(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一	人件費の抑制	などにより経費は抑えられている		3
	(6)利用者等の要望の把握及び対	<mark>и</mark> в	計画どおり実施	新などできる限	要望を聞く機会などは限られたが、ホームページの更 りでの対処を行った		3
	(7)利用者のトラブル未然防止と対	<mark>処</mark> A	計画を上回って実施		をケース会議を開催し、対応の在り方について職員間で 再発防止などにも努めている		5
	(8)地域との連携、他施設との連携	等 B	計画どおり実施		ど響により、ボランティアの参加や子ども会議の開催な も、連携に努めていた		3
	(9)個人情報の保護の処置	A	計画を上回って実施		定書に基づき適正に管理されている		5
	(10)緊急時対策	A	計画を上回って実施	定期的な災害等 協議し、実施し	等訓練の他、新型コロナの感染拡大防止対策など市と ている		5
	(11)利用促進の取り組み	В	計画どおり実施		ルスの影響により、当初の計画通りの活動は難しかっ に努めながら利用促進に努めた		3
	(12)自主事業の実施状況	А	計画を上回って実施	感染拡大防止 参加できる事業	のため人数や事業が制限されるなかで、子どもたちが きを実施した		5
2 施設	利用者の増加					小計	5
	(1)施設の利用状況	В	90%以上100%未 満	新型コロナウイ	ルスの影響による		5
3 市民	サービスの向上					小計	10
	(1)サービス向上のための方策	В	効果あり	具体的な効果 の内容	感染拡大防止対策として、定期的に消毒や換気の徹 底により、安心して利用してもらえた		10
4 収支						小計	15
	(1)収支	А	0.95以下				15
		= 3	· 「価年度実施項目				
アンケー	-ト調査等の主な改善事項	クーラー			ため、風通しがよくなるよう窓の開閉をこまめに行底に努める。	合計	76
						評価	番号
評価に係	系る今後の指導方針等		しばらくは感染対策をし がら対応していくよう指導		なることから、安心安全と事業の充実とのバランスを	48	-3
						.0	

事業実施型

| 施設名 | おおぞら児童館 | 指定管 | 特定非営利活動法人 こども・コムス | 指定 | 期間 | 平成 30 年度 ~ 令和 3 年度 | 非公募 | **総 合 評 価** | A

事	軍業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-а	運営計画と実績	ま の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	6,666	6,666	0	Zen neza	KOV IIIZEMI O'C		管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料収入	0	0	0		「自主事業収入」は	H25			H25			
	自主事業収入	5	4	-1		各行事の参加費	H26	5,225	200	H26	7,658	290	
	その他	0	0	0			H27	5,316	200	H27	10,155	294	
							H28	5,252	200	H28	9,865	293	
収入					(収入)		H29	5,874	0	H29	12,926	291	
					(42)()		H30	6,634	0	H30	10,599	288	
							R01	6,652	0	R01	9,314	283	
							R02	6,666	0	R02	5,272	287	
							R03	6,666	0	1100	6,747	284	
	計	6,671	6,670	-1						増減率	128.0		
	人件費	4,339	3,727	-612		施設の安全性及びス がけたこと及び施設の							
	消耗品費	40	156	116		件費や消耗品費などだ	が増えた	0					
	光熱水費	475	542	67		「その他」は、報償費、							
	修繕料	55	0	-55		書費、燃料費、衛生費費、賃借料、事務手数		€、1丌11多	その他				
	委託料	529	554	25		200 2010 110 7 33 7 33							
支出	その他	1,233	1,039	-194									
							ᅉᄄᄑᄞ구	1+	7 の早/郷1	- FU -	-定期間休館	ウェーナンスナン	i +₋=
					支出宝绩/JIZ A 宝绩 利用者增加·経費節						- 圧朔間休息:ができたとえ		
					次の表現がなべき機 減に向けた具 取り組み	減に向けた具体的な	けた具体的な一方で感染技		感染拡大防止に努め			増加の取り	組みは
	計	6 671	6.010	GE O		4X 7/11L07	様々な制	な制限をしている現時	ほじば黙	ましい			
	計	6,671	6,018	-653	0.90								

	計	6,671	6,018	-653	0.90					
		所管	による評価					評価の内容・理由等	評」	点
1 管理	業務の遵守								小計	48
	(1)業務の実績	責		В	計画どおり実施	新型コロナウイ した。		影響はあったものの比較的適正に事業を実施		3
	(2)業務の安全	全成績		Α	計画を上回って実施	事故発生件数		死亡・重傷・軽傷などの内 訳とその後の安全面に対 する対応策など		5
	(3)福祉政策(に関する取約	且状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	, , ,	人雇用、雇用していない(〇)、その他		3
	(4)職員の研修	多状況		В	計画どおり実施	研修実施回数	7	職場内研修(3回)、専門研修(回)、 その他(4回)		3
	(5)経費の効率	率的な取り組	lみ	Α	前年度を上回って実 施	人件費の抑制な	などに。	より経費は抑えられている		5
	(6)利用者等の	の要望の把握	屋及び対処	В	計画どおり実施	新などできる限	りでの			3
	(7)利用者のト	ラブル未然	防止と対処	Α	計画を上回って実施			、会議を開催し、対応の在り方について職員間で 「止などにも努めている		5
	(8)地域との連	携、他施設	との連携等	В	計画どおり実施	新型コロナの影 ど制限せざる得		なり、ボランティアの参加や子ども会議の開催な いた		3
	(9)個人情報(の保護の処況	置	Α	計画を上回って実施			基づき適正に管理されている		5
	(10)緊急時対	策		Α	計画を上回って実施	定期的な災害等 協議し、実施し		の他、新型コロナの感染拡大防止対策など市と		5
	(11)利用促進	の取り組み		В	計画どおり実施			影響により、当初の計画通りの活動は難しかっ りながら利用促進に努めた		3
	(12)自主事業	の実施状況		Α	計画を上回って実施			できる遊びを子どもたちと一緒に考え、話し合う ナエ夫が見られた		5
2 施設	利用者の増加								小計	10
	(1)施設の利用	用状況		Α	100%以上	新型コロナウイ	ルスの	影響によるも利用者の需要あり		10
3 市民	サービスの向上	-							小計	15
	(1)サービス向	上のための)方策	Α	具体的な効果あり			たちが安心して利用できるよう環境整備、感染 の徹底を図った		15
4 収支									小計	15
	(1)収支			Α	0.95以下	人件費の抑制な	などに。	より黒字である		15
					価年度実施項目				∆ = 1	88
アンケー	ト調査等の主な	改善事項		希望や	要望は特になく、おおむ	ね満足している	ようで	ნ ან.	合計	68
									評価	番号
評価に係	系る今後の指導	方針等			」ばらくは感染対策をし≀ バら、令和4年度9月末			cから、安心安全と事業の充実とのバランスを う指導していく	48-	-4

事業実施型

 施設名
 総合保健福祉センター(花川北老人デイサービスセンター、花川北憩の家を含む)
 指定管理者名
 社会福祉法人石狩市社会福祉協議 期間 令和 3 年度 ~ 令和 6 年度 評価
 非公募 評価
 総合保健福祉センター(花川北憩の家を含む)

事	業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-а	運営計画と実績	まの相違占かど		指 定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	78,108	78,108	0		長の旧座派なこ		管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料収入	2,139	898	-1241		りんくるが新型コロナ	H25	52,567	3,568	H25	119,099		
	介護報酬	33,057	27,477	-5580		ウイルスのワクチン 接種会場となり、施	H26	54,693	3,478	H26	122,138	335	3,225
	利用者負担金	3,863	3,217	-646		設の利用を一部制	H27	54,693	3,696	H27	123,071	336	3,317
	食事収入	3,393	2,525	-868		限したため、利用料 金が計画時から大幅	H28	54,693	3,515	H28	121,940	336	3,562
収入	繰入金	7,457	0	-7457	(収入)	な減となった。	H29	57,356	3,304	H29	122,345	336	3,420
	その他収入	17,010	15,948	-1062	(1277)		H30	57,356	3,299	H30	122,745	332	3,413
							R01	57,887	3,017	R01	100,372	311	2,510
							R02	58,418	2,211	R02	75,917	324	1,658
							R03	78,108	898	R03	76,482	317	716
	計	145,027	128,173	-16854						増減率			
	人件費	36,115	33,795	-2320		新型コロナウイルス感 に伴う事業の中止なと					が新型コロー会場となった		
	事務費	5,031	4,218	-813		と比べ事業費が減とな		可圖权相			云物となった ナルイス感染		
	事業費	9,875	8,356	-1519		また、新型コロナウイ					入があり、そ	の他収入	に計上し
	管理費	61,047	59,594	-1453	(支出)	サービスの利用控えたが減となった。	321254	人件質	その他	ている。			
	その他	8,226	155	-8071		13 1130 2100							
支出													
							ᅉ	<u> </u>	7.00.51	` 、 +立 1 毛	会場がなった	. = lat- /4t	\ 10 B
											会場かなつ/ 部において		
					支出実績/収入実績	減に向けた具体的な		こより管理				. =	
	=1	100.001	100110	44470		取り組み							
	計	120,294	106,118	-14176	0.83								

	所管による評価	i			評価の内容・理由等		評	点
1 管理	業務の遵守						小計	40
	(1)業務の実績	В	計画どおり実施	事業計画に基づ	づき適切に業務を行った。			3
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など	※利用者持病による救急搬送数件デイ看護師による応急処置など迅速に対応		3
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない			3
	(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数	15 職場内研修(8回)、専門 その他(回)]研修(7回)、		3
	(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一		品の節約等により、経費削減に			3
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	В	計画どおり実施	利用有からのう 会議室利用対応 努めた	要業・相談について、検討し収置 応等)また、利用者との日常会記	新し分のた。(休郎日の) 話によるニーズ把握に		3
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施		よりトラブル防止に努め、苦情処 こ努めている。	<u>!</u> 理は迅速かつ誠意を		3
	(8)地域との連携、他施設との連携等	Α	計画を上回って実施		ルスの影響により、従前どおり こより地域のつながり維持に努め			5
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施		固人情報の取り扱い事項を遵守			3
	(10)緊急時対策	Α	計画を上回って実施	した防災管理報	ヽた全体避難訓練のほか、土日 &の操作方法等について、再確	認を行った。		5
	(11)利用促進の取り組み	В	計画どおり実施	減少により目標	ルス窓来症により、去議室ので 関には到達しなかったものの、限 るため、感染予防対策等に重点	られたスペースの中で		3
	(12)自主事業の実施状況	В	計画どおり実施]のでイベントなど実施できた。			3
2 施設	- 利用者の増加						小計	10
	(1)施設の利用状況	Α	100%以上	新型コロナウイ が増となった。	ルスワクチンの接種会場となっ	たことに伴い、利用者		10
3 市民	サービスの向上						小計	10
	(1)サービス向上のための方策	В	効果あり	具体的な効果 の内容	各施設利用者が利用しやすい 対応した。	環境づくりに心がけて		10
4 収支				•			小計	15
	(1)収支	Α	0.95以下		ルスワクチン接種会場となった E対策課より補填があったため、			15
		評	価年度実施項目				A = 1	7-
アンケー	ト調査等の主な改善事項	施設内	の共有部における除菌	等を徹底した。			合計	75
							評価	番号
評価に係	系る今後の指導方針等	概ね計i いく。	画の水準どおり実施され	1ており、さらなる	る利用者数の増加及びサービス	スの質の向上を求めて	4	9

事業実施型

導	事業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-а	運営計画と実績	ま の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	13,801	13,801	0		K THAZAM O'Z		管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	介護報酬等	53,972	45,497	-8475		新型コロナウイルス	H25			H25	6,679		
	利用者自己負担金	5,124	4,491	-633		感染症の影響による利用者減のため、指	H26			H26	6,580	245	
	食費収入	4,164	3,569	-595		定管理料を除くすべ	H27			H27	7,141	244	
	自立支援費収入	1,984	493	-1491		ての収入が計画値よりも減となっている。	H28			H28	7,153	249	
収入	その他	2,671	1,565	-1106	(収入)	70/MC47C0.00	H29	4,818		H29	7,416	257	
					(1277)		H30	4,818		H30	7,075	253	
							R01	4,862		R01	5,989	255	
							R02	4,907		R02	6,024	255	
							R03	13,801		R03	6,116	256	
	計	81,716	69,416	-12300						増減率	101.5		
	人件費	46,995	44,709	-2286		当初計画時より利用るとから、人件費が減少							
	事務費	3,026	2,111	-915		用者の食事等に伴う	事業費に	っかれて					
	事業費	8,574	6,754	-1820		も、同様の理由から洞							
	管理費	19,286	18,706	-580	(支出)				その他				
	その他	94	0	-94									
支出													
							ᅉ	1 1 1 1 1 -	7 武 沈.广/	ひ見く細い	- LII 411003	₹1 台 hn ★ 仁	= 1. <i>48</i>
						利用者增加•経費節					より、利用で節電・節水・		
					支出実績/収入実績	減に向けた具体的な		の抑制に		,			
	=1	77.0	70.000	5065		取り組み							
	計	77,975	72,280	-5695	1.04								

	所管による評価	i			評価の内容・理由等	評	点
1 管理	業務の遵守			•		小計	33
	(1)業務の実績	С	計画を下回る	事業計画(ディ 下回った。	サービス利用者の減少に伴い介護報酬等が減額)を		0
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など		3
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない(○)、その他		3
	(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数	20 職場内研修(14回)、専門研修(6回)、 その他(回)		3
	(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一		半う物価高があり、前年度より支出金額は増えている 経費削減に努めた。		3
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	В	計画どおり実施	日常会話・連絡 応に努めた。	S帳等により利用者・家族等の要望を把握し、迅速な\$	1	3
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施	適切な接遇にる	よりトラブル防止に努め、苦情処理は迅速かつ誠意を 努めた。		3
	(8)地域との連携、他施設との連携等	В	計画どおり実施		'ルスの影響により行動が制限される中ではあるが、頃 ン)等により、関係機関との連携を図るよう努めた。	Ŧ	3
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	協定書にある	国人情報の取り扱い事項を遵守した。		3
	(10)緊急時対策	В	計画どおり実施	また 非党祭事	連絡網を周知徹底し、緊急時の対応の確認を行うとと Fに備え、避難訓練を実施した。		3
	(11)利用促進の取り組み	В	計画どおり実施	新型コロナワイ しなかったが、 を行った	プレスの影響により、「日のだりの利用有か日標に到達感染予防対策を行うなど、利用促進に向けた取り組み	<u> </u>	3
	(12)自主事業の実施状況	В	計画どおり実施	デイサービス内	引でのイベントや出前食事会などを実施できた。		3
2 施設	利用者の増加					小計	10
	(1)施設の利用状況	Α	100%以上		設で新型コロナウイルスの影響により受入れ困難者が より、前年度比で増加となった。	₹	10
3 市民	サービスの向上			•		小計	15
	(1)サービス向上のための方策	Α	具体的な効果あり	具体的な効果 の内容	・処遇、接遇の基本理念に基づきサービスの提供を 行ったことにより、利用者の満足度が上昇した。		15
4 収支		•		•		小計	5
	(1)収支	С	1を超える		制には努めたものの、物価高の影響により支出が増加 ま字収支となった。	П	5
		==	価年度実施項目				
アンケー	-ト調査等の主な改善事項		あるカラオケレクリエー	」 ションの実施の7	ため、実施スペースの変更を行い、換気や飛沫防止	合計	63
						評価	番号
評価に係	系る今後の指導方針等		に引き続き赤字収支とた 2収支に転換できるよう		利用者の増加に向けて更なるサービスの向上を求 く。		0

事業実施型

 施設名
 石狩市民プール
 指定管理者名
 石狩市公務サービス株式会社
 指定期間
 平成 30 年度 ~ 令和 3 年度
 非公募
 総合評価
 D

事	業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-а	運営計画と実績	・ の 扣 造 占 た ど		指 定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	24,330	24,330	0		砂竹連点など		管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料金収入	4,825	3,328	-1497		利用人数の減少に	H25	12,076	42,298	H25	53,275	364	527
	使用料収入	924	737	-187		伴い、自主事業収入 が計画よりも減少し	H26	20,500	44,000	H26	54,126	347	435
	自主事業収入	27,367	18,671	-8696		た。	H27	19,074	42,029	H27	56,835	348	478
	雑収入	0	11,200	11200			H28	19,074	46,123	H28	61,372	348	604
収入					(収入)		H29	20,600	51,430	H29	62,645	347	452
					(1270)		H30	24,615	51,166	H30	61,537	346	433
							R01	24,055	45,688	R01	54,692	307	383
							R02	22,977	43,747	R02	31,472	293	278
							R03	24,330	33,936	R03	28,813	246	245
	計	57,446	58,266	820						増減率	91.6		
	人件費	47,627	45,403	-2224		経費削減に努めたこと て4.224千円の減額と		全体とし					
	消耗品費	2,178	1,406	-772		(4,224 1]07//或役	<i>'</i> & <i>J</i> _						
	光熱水費	16,251	17,325	1074									
	燃料費	528	487	-41	(支出)				その他				
	修繕料	1,111	809	-303									
支出	リース料	5,357	3,729	-1628									
	その他	5,751	5,421	-330				ᆥ	カチナエ	- 1 t D	D.t.由 # 1 .t		
						利用者増加・経費節					Rを実施した 燃料費の削		-0
					支出実績/収入実績	減に向けた具体的な							- 5
	-1					取り組み							
	計	78,803	74,579	-4224	1.28								

	所管による評価				評価の内容・理由等		評」	点
1 管理	業務の遵守			l			小計	24
	(1)業務の実績	С	計画を下回る	新型コロナウィ	ルス感染症の影響から一部未	実施(休館等)となった。		0
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など			3
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない。	(〇)、その他		3
	(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数	職場内研修(回)、専門その他(回)	研修(回)、		3
	(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一		D意識を持ち経費節減に努めが 「計画より1,074千円増加した。	、電気代の値上がりに		3
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	В	計画どおり実施		極的に活用し、利用者からの要 な対応に努めた。	望については主体性を		3
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施		·声掛けにより親しみやすい環境 合の対応策も講じられている。	竟づくりに努め、トラブル		3
	(8)地域との連携、他施設との連携等	С	計画を下回る	新型コロナウイ た。	ルス感染症拡大のため、イベン	小等の開催を見送っ		0
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	事項を遵守した				3
	(10)緊急時対策	В	計画どおり実施	た。	ついてのマニュアルを整備し、適			3
	(11)利用促進の取り組み	С	計画を下回る		が心しにスイミングスソールを展 f型コロナウィルス感染症の影響			0
	(12)自主事業の実施状況	С	計画を下回る	新型コロナウィ	ルス感染症の影響から夏冬短掉 より自主事業が一部未実施とな			0
2 施設	利用者の増加						小計	5
	(1)施設の利用状況	В	90%以上100%未 満	昨年より利用者	計が2,659人減少した。			5
3 市民	サービスの向上						小計	10
	(1)サービス向上のための方策	В	効果あり	具体的な効果 の内容	ホームページや情報誌を活用しめた。	し市民へ情報提供に努		10
4 収支					<u> </u>		小計	0
	(1)収支	D	1.05を超える	利用料金収入	及び自主事業の収入が計画に	満たなかった。		0
		₽π						
アンケー	ト調査等の主な改善事項	新型コロ			・ ・中止していた観覧席について、 、し、観覧できるようにした。	利用したいとの要望	合計	39
							評価	番号
評価に係	系る今後の指導方針等	概ね計	画水準とおりに実施され	ıているが、今後	も利用者数の増加や経費削減	に努めるよう求める。	5	

事業実施型

 施設名
 石狩市スポーツセンター
 指定管理者名
 公益財団法人 石狩市体育協会
 指定期間
 平成 30 年度 ~ 令和 3 年度
 非公募
 総合評価
 C

4	事業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-А	運営計画と実績	長の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	40,461	38,785	-1676				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料金収入	10,780	11,261	481		利用人数が増加し、	H25	33,625	10,660	H25	123,395	364	1,355
	雑入	0		0		利用料金収入も増加した。	H26	38,161	10,563	H26	126,671	364	1,215
							H27	38,034	10,812	H27	129,612	365	1,212
							H28	38,377	10,985	H28	130,006	364	1,133
収入					(収入)		H29	35,840	10,601	H29	133,094	359	930
					(12)()		H30	39,272	10,853	H30	139,190	356	1,744
							R01	39,462	11,381	R01	121,046	332	1,546
							R02	37,431	10,838	R02	71,880	308	914
							R03	38,785	11,261	R03	82,270	287	1,233
	計	51,241	50,046	-1195						増減率	114.5		
	人件費	18,891	18,444	-447		燃料費が増額したが、 及び委託費等につい							
	賃金	2,349	485	-1864		えられていることから							
	消耗品費	1,356	1,332	-24		2,457千円の減額とな	った。						
	光熱水費	10,251	8,018		(支出)				その他				
	燃料費	5,837	9,229	3392									
支出	修繕料	934	841	-93									
	委託料	9,992	8,755	-1237									
	その他	2,516	2,565	49		利田老猫加, 奴弗签		サービスの スポーツ教		¥			
					支出実績/収入実績	利用者増加・経費節減に向けた具体的な	ם יטינגו	7711 7 #	へ エ ッ/m	±			
						取り組み							
	計	52,126	49,669	-2457	0.99								

	所管による評価	i		評価の内容・理由等	評	点
1 管理	業務の遵守				小計	30
	(1)業務の実績	С	計画を下回る	新型コロナウィルス感染症の影響から一部未実施(休館等)となった。		0
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など		3
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	<mark>障がい者の雇</mark> ()人雇用、雇用していない(○)、その他		3
	(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数 1 職場内研修(1回)、専門研修(回)、 その他(回)		3
	(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一	光熱水費節約の意識を持ち経費節減に努めた。		3
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	В	計画どおり実施	利用者から事業の終了時など適時意見の聞き取りを行い、管理に反 映した。		3
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施	職員の接遇指導を行い、トラブルの未然防止に努め、発生した場合の 対応策も講じられている。		3
	(8)地域との連携、他施設との連携等	В	計画どおり実施	全市的なイベントの開催や、町内会への職員の派遣などにより、地域との連携に努めた。		3
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	石狩市個人情報保護条例に準じて、協定書にある個人情報の取扱い 事項を遵守した。		3
	(10)緊急時対策	В	計画どおり実施	事故や異常はなく、機械警備と巡回警備により、無人状態時の対策も 講じられている。		3
	(11)利用促進の取り組み	С	計画を下回る	新型コロナウィルス感染症の影響により休館等となったことに伴い、計 画を下回った。		0
	(12)自主事業の実施状況	В	計画どおり実施	午後の時間帯を活用し、子供向けスポーツ教室の開催を行った。		3
2 施設	利用者の増加				小計	10
	(1)施設の利用状況	Α	100%以上	新型コロナウィルス感染症の影響により休館等となった時期があったが、昨年度と比較して10,390人増加した。		10
3 市民	サービスの向上				小計	10
	(1)サービス向上のための方策	В	効果あり	具体的な効果		10
4 収支				14000	小計	10
	(1)収支	В	0.95を超えて1以下	燃料費等の支出が増加したが、全体の支出は計画を下回り、使用料 は計画を上回った。		10
		=π	(压 左 庄 宇 佐 语 日			
アンケー	-ト調査等の主な改善事項			との指摘があったため、接遇指導を行い、一貫性がある対応をでき	合計	60
					評価	番号
評価に係	系る今後の指導方針等	概ね計	画水準とおりに実施され	ているが、今後も利用者数の増加や経費削減に努めるよう求める。	5.	2

事業実施型

 施設名
 石狩市緑苑台パークゴルフ場
 指定管理者名
 公益財団法人
 指定期間
 平成 30 年度 ~ 令和 3 年度
 非公募
 総合評価
 D

-	- alle .i	R03計画	R03実績								15 =0 Tu m	(丰区.	
号	事業収支	(A)	(B)	B-A	運営計画と実績	責の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	7,046	7,046	0				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料金収入	9,400	7,911	-1489		近隣に設備の整っ	H25	0	11,091	H25	91,795	205	91,795
	受託料収入	345	352	7		た民間施設が複数できたことや、新型コロ	H26	4,000	10,845	H26	95,377	204	95,377
						ナウイルス感染症の	H27	4,000	11,249	H27	92,812	198	92,812
						影響から閉鎖したこ とにより利用人数が	H28	4,000	9,259	H28	75,937	198	75,937
収入					(収入)	減少し、収入額が計	H29	4,000	8,204	H29	71,212	193	71,212
					(1277)	画より減額となった。	H30	6,703	7,503	H30	62,365	189	62,365
							R01	6,809	7,720	R01	62,135	195	62,135
							R02	6,914	8,482	R02	52,283	161	52,283
							R03	7,046	7,912	R03	40,328	132	40,328
	計	16,791	15,309	-1482						増減率	77.1		
	人件費	149	71	-78		人件費、賃金や光熱							
	賃金	4,371	3,866	-505		め、全体としては1,038 た。	8十円の》	帆観と なつ					
	消耗品費	372	327	-45									
	光熱水費	1,118	1,009	-109	(支出)				その他				
	燃料費	32	7	-25									
支出	修繕料	101	0	-101									
	委託料	10,021	10,047	26									
	その他	627	426	-201				サービスヤープンパー			団 緑苑台チャン	, L ² + \ , + 4	♪ たけ!゛
					支出実績/収入実績	利用者増加・経費節減に向けた具体的な					^{隊処} ロノヤン 開催し、ホー		
						取り組み	提供の変	た実を図っ	<i>t</i> =。				
	計	16,791	15,753	-1038	1.03								

	所管による評価				評価の内容・理由等		評」	点
1 管理	業務の遵守			l.			小計	30
	(1)業務の実績	С	計画を下回る	新型コロナウィ	ルス感染症の影響から一部未	実施(休館等)となった。		0
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など			3
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない。	(○)、その他		3
	(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数	1 職場内研修(1回)、専門 その他(回)]研修(回)、		3
	(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一	節電、節水等の)意識を持ち経費節減に努めた	•		3
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	В	計画どおり実施	利用者から事態映した。	業の終了時など適時意見の聞き	取りを行い、管理に反		3
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施	職員の接遇指 対応策も講じら	導を行い、トラブルの未然防止しれている。	こ努め、発生した場合の		3
	(8)地域との連携、他施設との連携等	В	計画どおり実施		レフ協会と連携し、町内会や地場 会の利用促進に努めた。	ずのグループ・サークル		3
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	石狩市個人情 事項を遵守した	報保護条例に準じて、協定書に こ。	ある個人情報の取扱い		3
	(10)緊急時対策	В	計画どおり実施	事故や異常は満じられている	なく、機械警備と巡回警備により 。	リ、無人状態時の対策も		3
	(11)利用促進の取り組み	С	計画を下回る	を下回った。	ルス感染症の影響により休館等			0
	(12)自主事業の実施状況	В	計画どおり実施	シーヘンを通じ らないよう配慮 めた	した大会運営を行い、幅広い層	の利用者拡大にに努		3
2 施設	利用者の増加						小計	0
	(1)施設の利用状況	С	90%未満	昨年度と比較し	て11,955人減少した。			0
3 市民	サービスの向上						小計	10
	(1)サービス向上のための方策	В	効果あり	具体的な効果 の内容	シーズンを通して間断なく大会者の拡大に努めた。	を開催することで利用		10
4 収支							小計	5
	(1)収支	С	1を超える		ルス感染症の影響により休館等 より使用料が計画を下回った。	きとなったことから、利用		5
		<u>‡</u> u	価年度実施項目			1		
アンケー	ト調査等の主な改善事項			」 テントを設置して	こほしいとの要望があったため記	段置した。	合計	45
							評価	番号
評価に係	系る今後の指導方針等	概ね計	画水準とおりに実施され	ιているが、今後	も利用者数の増加や経費削減	に努めるよう求める。	5	3

事業実施型

 施設名
 はまなす国体記念石狩市スポーツ広場
 指定管理者名
 公益財団法人 石狩市体育協会
 指定期間
 平成 30 年度 ~ 令和 3 年度
 非公募
 総合評価
 C

		R03計画	口口中结									(単位:	1 1 37
哥	事業収支	RU3計画 (A)	R03実績 (B)	B-A	運営計画と実績	責の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	19,734	19,734	0				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料金収入	1,810	1,912	102		利用人数は減少し	H25	16,046	1,840	H25	48,562	169	488
						たが、収入額が計画より増額となった。	H26	18,350	1,952	H26	56,949	169	557
						5 7 H IX 2 5 1 1 2 5	H27	18,350	1,702	H27	56,468	184	830
							H28	18,350	1,810	H28	49,078	184	763
収入					(収入)		H29	18,313	1,705	H29	54,018	184	818
					(42)()		H30	19,337	1,517	H30	44,791	182	783
							R01	19,535	1,727	R01	46,938	184	963
							R02	19,734	1,921	R02	37,140	153	734
							R03	19,734	1,912	R03	31,926	121	639
	計	21,544	21,646	102						増減率	86.0		
	消耗品費	278	242	-36		光熱水費や委託料(体としては824千円の							
	光熱水費	2,618	2,285	-333			残食にな	7/20					
	修繕料	202	0	-202									
	委託料	16,787	16,421	-366					その他				
	その他	1,438	1,551	113									
支出													
							± m = 4	° ~~=/±	しの辛日:	六 tha +> 1	ことり、大名	- / a^ > . L ²	笠の声
						利用者増加・経費節					とともに、団		
					支出実績/収入実績	減に向けた具体的な	用促進を						3. 1.
	=1	21.25	00.477	25:		取り組み							
	計	21,323	20,499	-824	0.95								

	計									
		所管	による評価					評価の内容・理由等	評	点
管理	業務の遵守			1		T			小計	30
	(1)業務の実績	責		С	計画を下回る	新型コロナウィ	ルス感	染症の影響から一部未実施(休館等)となった。		0
	(2)業務の安全	全成績		В	計画どおり実施	事故発生件数		死亡・重傷・軽傷などの内 訳とその後の安全面に対 する対応策など		3
	(3)福祉政策[に関する取組	状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	().	人雇用、雇用していない(〇)、その他		3
	(4)職員の研修	多状況		В	計画どおり実施	研修実施回数	1	職場内研修(1回)、専門研修(回)、 その他(回)		3
	(5)経費の効率	率的な取り組	み	В	前年度と同一			を持ち経費節減に努めた。		3
	(6)利用者等の)要望の把握	及び対処	В	計画どおり実施	成されている普	及委員	ート調宜及び体月版芸加盈凹体の理事技で構 負会を開催し、施設運営に係る要望等の把握を		3
	(7)利用者のト	ラブル未然防	近と対処	В	計画どおり実施			の入場のため、グラウンドのり面を歩行しないよ 主意喚起看板を設置し、事故防止に努めた。		3
	(8)地域との連	携、他施設と	の連携等	В	計画どおり実施	全市的なイベンとの連携に努め		催や、町内会への職員の派遣などにより、地域		3
	(9)個人情報の	の保護の処置	<u> </u>	В	計画どおり実施	石狩市個人情報 事項を遵守した		条例に準じて、協定書にある個人情報の取扱し	`	3
	(10)緊急時対	策		В	計画どおり実施	講じられている	0	械警備と巡回警備により、無人状態時の対策も		3
	(11)利用促進	の取り組み		С	計画を下回る			♥~安全に心しに利用時间の変更により利用で 1ロナウィルス感染症の影響から、計画を下回っ		0
	(12)自主事業	の実施状況		В	計画どおり実施	自主事業として	歩くス	キーコースを常設し、定期教室を開設した。		3
施設	利用者の増加								小計	0
	(1)施設の利用	用状況		С	90%未満	昨年度と比較し	て5,21	4人減少した。		0
市民	L サービスの向上	<u> </u>							小計	10
	(1)サービス向]上のための	方策	В	効果あり		加盟団努めた	団体と連携して日程調整を図り効率的な運営に こ。		10
収支	l .				I.				小計	15
	(1)収支			Α	0.95以下	経費の削減に勢	そめた。	ことから収支はプラスとなった。	_	15
				=17	価年度実施項目	·				
/ンケー	-ト調査等の主な	は改善事項			明に関して、明るくしては	 ましいとの要望か	、あり、	ソフトボール場とサッカー場ににLED照明を	合計	5
									評価	番号
呼価に係	系る今後の指導	方針等		概ね計画	画水準とおりに実施され	ιているが、今後	も利用	者数の増加や経費削減に努めるよう求める。		4

事業実施型

 施設名
 公園146箇所及び防災ひろば
 指定管理者名
 石狩総合管理協同組合
 指定期間
 平成 2 年度 ~ 令和 5 年度
 非公募
 総合評価
 C

哥	事業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-А	運営計画と実績	責の相違点など		指定	利用料				
	指定管理料	129,338	130,612	1274				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料金収入	1,980	2,548	568		使用料収入:庭球場	H25	115,605	3,547	H25	141,298		
	その他	5	7	2		1,015千円、野球場 996千円、陸上競技	H26	121,054	3,540	H26	129,834		
						場537千円	H27	122,180	3,786	H27	148,391		
							H28	128,736	4,683	H28	135,990		
収入					(収入)		H29	130,561	4,140	H29	131,572		
					(1277)		H30	112,504	2,773	H30	129,978		
							R01	114,080	2,289	R01	133,547		
							R02	129,888	2,063	R02	94,993		
							R03	130,612	2,548	R03	114,705		
	計	131,323	133,167	1844						増減率			
	人件費	6,200	6,061	-139		人件費·管理費:各公 事業費:業務費93,85					数はコロナ社		
	管理費	13,805	12,805	-1000		1,108千円•遊具定期			5/16~6/20、8/27~9/30の期間休止 したが、青葉公園野球場を石狩レッド				
	事業費	93,121	97,922	4801		等 販売及び一般管理費:役員報酬2,400千 円・職員給与6,836千円・事務所関係経				フェニックスがHGとしたことあって昨年			
	販売及び一般管理費	18,197	15,927	-2270	(支出)					より増加した。利用料金収入も昨年実績(2.063千円)より増となった。			
						費等				136 (=)0		- C 0 - 7 C	,
支出													
							・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ナウィルフ	成込売り	t ★ Rts +	のため自粛	したが 成	沙分生
					士山安徳/原子安徳	利用者増加・経費節					用に務めた。		木 刈水
					支出実績/収入実績	減に向けた具体的な							
	=1	101.000	100.715	1000	1.00	取り組み							
	計	131,323	132,715	1392	1.00								

	所管による評価				評価の内容・理由等	評	点			
1 管理	業務の遵守					小計	32			
	(1)業務の実績	В	計画どおり実施	事業計画に基づき適	近切に業務を実施した。		3			
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など		3			
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	障がい者の雇用の有無)人雇用、雇用していない()、その他		3			
	(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数	1 職場内研修(1回)、専門研修(回)、 その他(回)		3			
	(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一	節電、節水等の意識	市電、節水等の意識を持ち経費節減に努めた。					
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	用者等の要望の把握及び対処 B 計画どおり実施 各公園管理棟の外、樽川公園管理棟(無人施設)においてもアンケート調査を実施した。								
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	Α	計画を上回って実施	接遇研修や挨拶の徿	敵底など利用者との良好な関係の構築に努めた。		5			
	(8)地域との連携、他施設との連携等	В	計画どおり実施	町内会との連携を推 ている。	T内会との連携を推進しており、地域との協働による公園管理を行っ こいる。					
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	個人情報が記載され の教育。		3				
	(10)緊急時対策	В	計画どおり実施	緊急連絡網の作成等		3				
	(11)利用促進の取り組み	С	計画を下回る	新型コロナウィルス原	惑染症拡大防止のため自粛		0			
	(12)自主事業の実施状況	С	計画を下回る	新型コロナウィルス原 中止	惑染症拡大防止のたガーデニング等各講習会の		0			
2 施設	 利用者の増加					小計	10			
	(1)施設の利用状況	Α	100%以上	石狩レッドフェニック <i>.</i> 増	スが青葉公園野球場をHGとしたことにより、利用		10			
3 市民						小計	0			
	(1)サービス向上のための方策	С	効果なし		コロナウィルス感染症拡大防止のた自主事業(講 等)の中止。		0			
4 収支						小計	10			
	(1)収支	В	0.95を超えて1以下	概ね計画通りの収支	えとなった。		10			
アンケー	ト調査等の主な改善事項		<mark>価年度実施項目</mark> 要望:コモンガーデン(7	·川北2条5丁目遊歩	道)の樹木剪定	合計	52			
		新刑って	コナウィルス感染症拡大	防止のため白主車署	評価番り					
評価に係	系る今後の指導方針等	新生コー 向かえ! など、利	55							

事業実施型

 施設名
 石狩市公園(はまなすの丘L公園外、 弁天歴史公園、親船町緑地)
 指定管理者名
 (一社)石狩観光協会
 指定期間
 令和 3 年度 ~ 令和 6 年度
 非公募
 総合評価
 C

(単位·千円)

												(単位:	1 1 1/
哥	事業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-А	運営計画と実績	責の相違点など	の相違点など		利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	10,300	10,340	40				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料収入	100	48	-52		利用料収入:楽山居	H25	8,022	52	H25	37,776		
						利用料47,600円 31件 90人(主に写	H26	8,369	45	H26	36,116		
						真撮影)	H27	8,534	187	H27	25,881		
							H28	8,612	102	H28	28,890		
収入					(収入)		H29	9,083	65	H29	28,950		
							H30	9,374	54	H30	26,787		
							R01	9,566	82	R01	29,462		
							R02	9,900	76	R02	20,926		
							R03	10,340	48	R03	18,112		
	計	10,400	10,388	-12						増減率	86.6		
	人件費	661	1,667	1006		雑費 907,294円 (汲取料:723,240円、冬囲い雪下ろし							
	賃金	4,430	4,150	-280		(汲取料: /23,240円、 外:184,054円)	10円、冬囲い雪下ろし						
	法定福利費	600	584	-16		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,							
	消耗品費	208	204	-4	(支出)				その他				
	光熱水費	956	800	-156									
支出	修繕料	200	95	-105									
	雑費	1,277	907	-370									- 0
	委託費	2,068	1,981	-87							アガイドの配れ生をこれ		
					支出実績/収入実績	利用者増加・経費節減に向けた具体的な		し等環境整備などを行い利用者の集客に努めた。ヴィジタ− −のLED化促進による節電。					رن ۲
						取り組み							
	計	10,400	10,388	-12	1.00								

	計	10,400	10,388	-12	1.00							
		所管	による評価					評価の内容・理由等		評」	点	
1 管理	業務の遵守					_				小計	35	
	(1)業務の実績	績		В	計画どおり実施	事業計画に基づ	き適ち	刀に業務を実施した。			3	
	(2)業務の安全	全成績		В	計画どおり実施	事故発生件数	0	死亡・重傷・軽傷などの内 訳とその後の安全面に対 する対応策など			3	
	(3)福祉政策[に関する取組	1状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無		人雇用、雇用していない(3	
	(4)職員の研	修状況		В	計画どおり実施	研修実施回数	2	職場内研修(回)、専門を その他(回)	研修(2回)、		3	
	(5)経費の効	率的な取り組	み	Α	前年度を上回って実 施	節電、節水等の 電。	意識を	持ち経費節減に努めた	。LED化推進による節		5	
	(6)利用者等(の要望の把握	是及び対処	С	計画を下回る	不特定多数の接	き触を込	避けるため、アンケートは	未実施。		0	
	(7)利用者のト	ラブル未然な	方止と対処	В	B 計画どおり実施 ボランティアガイドは予約受付で調整を図り、土日祝日については3名 以上の職員で対応し利用者の対応に努めた。							
	(8)地域との退	連携、他施設と	≤の連携等	В	計画どおり実施	観光協会主催の)行事(こついては、町内会等に	周知を図った。		3	
	(9)個人情報(の保護の処置		В	計画どおり実施	協定書にある個	人情幸	最の取り扱い事項を遵守	L <i>t</i> =。		3	
	(10)緊急時対	策		В	計画どおり実施	緊急連絡網の作	成を行	テい緊急時の体制を整 <i>え</i>	ている。		3	
	(11)利用促進	の取り組み		В	計画どおり実施	各イベント、地場 載。広告等へHF		青報、海浜植物の開花状)掲載。	況等各種情報のHP掲		3	
	(12)自主事業	の実施状況		В	計画どおり実施	石狩ボランティア アー等の実施。	'の会	による観光案内及びはま	なすの丘公園周遊ツ		3	
施設	利用者の増加									小計	0	
	(1)施設の利	用状況		С	90%未満			、防止のため5/16~6/20 利用者減となった。	0、8/27~9/30の期間		0	
市民	<u></u> サービスの向」	E.				•				小計	10	
	(1)サービス向	句上のための	方策	В	効果あり		土日初こ配慮	日には増員体制をとるた	どし、利用者の利便性		10	
収支						•>+1-1	-40%	.072		小計	10	
				_	0.05± +77.5 4 1N	ルカル曲の体化	-1- - 77	4. 押たきましなりのまり	11 1.45 . 4	· · · · [
	(1)収支			В	0.95を超えて1以下	た 熱水質の即称	川〜劣(め、概ね計画とおりの支む	古となつに。		10	
					価年度実施項目					合計	5!	
ン ケー	-ト調査等の主権	な改善事項			E度は新型コロナウイル 宇実施していない。	ス感染症の拡大	いり 止かれ かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	いら、不特定多数との接角	☆をさけるため、アン 		96	
				概ね計i	 画どおり実施されている	 る。コロナ禍でも石	狩灯:	 台ライトアップイベントの[開催などで来館者の	評価	番号	
平価に係	系る今後の指導	方針等		減少を想	思定より小幅にとどめた の実施を求め、更にHP	:。今後はさらなる	利用	者の増加及び市民サービ の情報発信をきめ細やか	スの向上のため自	5		

事業実施型

 施設名
 美登位創作の家
 指定管理者名
 石狩市公務サービス株式会社
 指定期間
 平成 30 年度 ~ 令和 3 年度
 非公募
 総合評価
 C

(単位·千円)

												(単位:	1 1 1/
昌	事業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-а	運営計画と実線	の相違点など		指定	利用料		施設利用	者の状況	
	指定管理料	1,707	1,707	0				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料金収入	462	393	-69		コロナのまん延によ	H25	1,448	506	H25	2,584		
						り、利用料収入は減 少した。	H26	1,511	474	H26	2,780		
						J 0/20	H27	1,511	506	H27	2,730		
							H28	1,549	624	H28	3,727		
収入					(収入)		H29	1,549	519	H29	3,455		
							H30	1,628	553	H30	3,670		
							R01	1,649	539	R01	3,431	308	784
							R02	1,669	414	R02	2,299	73	792
							R03	1,707	393	R03	1,957	238	604
	計	2,169	2,100	-69						増減率	85.1		
	人件費	1,584	1,587	3		概ね計画通りである。				当初よ	り人件費が高	高騰し、採算	算割れと
	光熱水費	305	295	-10						なってしまった。その分については、指 定管理者側で吸収する。			
	消耗品費	17	9	-8						7		, ••	
	燃料費	158	126	-32	(支出)								
	修繕料	44	108	64									
支出	委託料	79	64	-15									
	役務費	46	46	0						<u> </u>			
	リース料	70	83	13			利用団体	用団体とのコミュニケーションを図りながら利用促進に努めた。					
					支出実績/収入実績	利用者増加・経費節減に向けた具体的な							
	その他	119	109	-10		取り組み							
	計	2,422	2,427	5	1.16								

	所管による評価			評価の内容・理由等	評点	点			
1 管理	業務の遵守			,	小計	38			
	(1)業務の実績	Α	計画を上回って実施	施設利用者からは、貸室利用における要望に耳を傾けるなど、社会 対育活動の推進に貢献している。		5			
	(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	死亡・重傷・軽傷などの内 事故発生件数 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など		3			
	(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	<mark>∳がい者の雇</mark> ()人雇用、雇用していない(○)、その他		3			
	(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数 職場内研修(回)、専門研修(回)、 その他(回)		3			
	(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一	「ツール(電子メール)による問い合わせの対応、サービス向上に努 うた。		3			
	(6)利用者等の要望の把握及び対処	В	計画どおり実施	川用者からの要望等を聞くなど、その把握に努めた。		3			
	(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施	申請時に利用方法及び注意事項を説明するなど、利用者とのトラブ レの未然防止に努めた。		3			
	(8)地域との連携、他施設との連携等	В	計画どおり実施	S要の都度、連絡を取り合うなど、情報交換を図った。		3			
	(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	協定書にある個人情報の取り扱い事項を遵守した。		3			
	(10)緊急時対策	В	計画どおり実施	車絡網の作成等を行い緊急時の対応確認を行っている。		3			
	(11)利用促進の取り組み	В	計画どおり実施	川用団体とのコミュニケーションを図りながら利用促進に努めた。		3			
	(12)自主事業の実施状況	В	計画どおり実施	自主事業を計画していない。		3			
2 施設	 利用者の増加			,	小計	0			
	(1)施設の利用状況	С	90%未満	利用者数は昨年より下回ったが、新型コロナウイルス感染症流行の と響が考えられる。		0			
3 市民	サービスの向上			,	小計	15			
	(1)サービス向上のための方策	Α	具体的な効果あり	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は		15			
4 収支					小計	0			
	(1)収支	D	1.05を超える	管理運営は適切に行われているが、人件費等の高騰により、当初収 をがマイナス想定であり、不足分は本社経費でまかなっている。		0			
			価年度実施項目		숙計	53			
アンケー	-ト調査等の主な改善事項	垷時点	では特段ないが、今後2	用者からの要望があれば可能な限り対応していく。	⊒ [1]	00			
					評価	备号			
評価に係	系る今後の指導方針等		概ね計画の水準どおり実施されており、さらなる利用者数の増加及び市民サービスの向上のため の自主事業の実施を求めていく。						

事業実施型

 施設名
 学び交流センター
 指定管理者名
 特定非営利活動法人 石狩市文化協 期間 平成 31 年度 ~ 令和 4 年度 非公募 評価
 お 合評 価

4	事業収支	R03計画 (A)	R03実績 (B)	в-А	運営計画と実績	責の相違点など		指定	利用料		施設利用	君の状況	
	指定管理料	11,235	11,235	0				管理料	等収入		利用人数	利用日数	利用件数
	施設利用料収入	815	710	-105		利用者が見込みより	H25			H25			
	前年度繰入金	345	345	0		上回ったため、利用 料金収入が当初計	H26			H26			
	雑収入	47	205	158		画よりも約7万円増	H27			H27			
					(収入)	となった。	H28			H28			
収入							H29			H29			
							H30			H30			
							R01	11,291	942	R01	18,214	270	2,002
							R02	11,291	942	R02	26,373	265	1,991
							R03	11,235	710	R03	22,364	235	1,762
	計	12,442	12,495	53						増減率	84.8		
	人件費·福利厚生費	5,600	5,477	-123		消耗品費は増加したが減されたことで、概ち							
	消耗品費・修繕料	230	1,165	935		成った。	載されたことで、概ね予定に近い支出 ₃った。						
	燃料費	710	522	-188									
	光熱水費	1,280	632	-648	(支出)				その他				
	雑費	211	46	-165									
支出	役務費	85	116										
	委託料	1,928	2,043	115				o √lo 	- 4- 1°47 #	3 Not 5-4-1-	**************************************		
	賃貸借料	946	965			利用者增加•経費節	無駄を省き、省エネなど経費削減に努めた。						
	租税公課	210	205	-5	文山天順/ 松八天順	減に向けた具体的な							
	未払法人税等	1,300	532	-768		取り組み							
	計	12,500	11,703	-797	0.94								

所管による評価				評価の内容・理由等		評」	点		
業務の遵守						小計	38		
(1)業務の実績	Α	計画を上回って実施	利用者からの ている。		育活動の推進に貢献し		5		
(2)業務の安全成績	В	計画どおり実施	事故発生件数	死亡・重傷・軽傷などの内 0 訳とその後の安全面に対 する対応策など			3		
(3)福祉政策に関する取組状況	В	前年度と同一	障がい者の雇 用の有無	()人雇用、雇用していない	(〇)、その他		3		
(4)職員の研修状況	В	計画どおり実施	研修実施回数	研修実施回数 職場内研修(回)、専門研修(回)、 その他(回)					
(5)経費の効率的な取り組み	В	前年度と同一	指定管理者自成 況に応じて省エ	定管理者自らはもとより、利用者の光熱水費の利用についても、状 に応じて省エネルギーに協力してもらうよう働きかけを行った。					
(6)利用者等の要望の把握及び対処	В	計画どおり実施	随時、利用者等 た。	等に声掛けを行い、利用者等の	ニーズの把握に努め		3		
(7)利用者のトラブル未然防止と対処	В	計画どおり実施	随時、利用者等 生じていない。	等に声掛けを行い、意思疎通を !	図った結果、トラブルは		3		
(8)地域との連携、他施設との連携等	В	計画どおり実施		と海道星置養護学校石狩紅葉山校舎と常に連絡をとり、花壇整理の					
(9)個人情報の保護の処置	В	計画どおり実施	随時、職員間で 払っている。						
(10)緊急時対策	В	計画どおり実施	緊急時の連絡	緊急時の連絡体制を構築した。					
(11)利用促進の取り組み	В	計画どおり実施		HPの更新やニュースレターなどの広報を行った。					
(12)自主事業の実施状況	В	計画どおり実施			とはいかなかったが、自	•	3		
利用者の増加						小計	10		
(1)施設の利用状況	Α	100%以上	当初計画より和	川用者増となった。			10		
ナービスの向上						小計	15		
(1)サービス向上のための方策	Α	具体的な効果あり	具体的な効果 の内容	施設利用者の要望に臨機応変	に対応している。		15		
				<u> </u>		小計	15		
(1)収支	Α	0.95以下	光熱水費の大	幅な削減等により、支出が抑え	られた。		15		
	評	価年度実施項目							
ト調査等の主な改善事項	現時点	では特段ないが、今後れ	利用者からの要	望があれば可能な限り対応して	にく。	合計	78		
						評価	番号		
る今後の指導方針等	概ね計	58							
	(1)業務の遵守 (1)業務の実績 (2)業務の安全成績 (3)福祉政策に関する取組状況 (4)職員の研修状況 (5)経費の効率的な取り組み (6)利用者等の要望の把握及び対処 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 (8)地域との連携、他施設との連携等 (9)個人情報の保護の処置 (10)緊急時対策 (11)利用促進の取り組み (12)自主事業の実施状況 リ用者の増加 (1)施設の利用状況 ナービスの向上 (1)サービス向上のための方策	(1)業務の連守 (1)業務の実績 A (2)業務の安全成績 B (3)福祉政策に関する取組状況 B (4)職員の研修状況 B (5)経費の効率的な取り組み B (6)利用者等の要望の把握及び対処 B (7)利用者のトラブル未然防止と対処 B (8)地域との連携、他施設との連携等 B (9)個人情報の保護の処置 B (10)緊急時対策 B (11)利用促進の取り組み B (12)自主事業の実施状況 B (11)和用促進の取り組み B (12)自主事業の実施状況 A (1)施設の利用状況 A (1)・ービスの向上 A (1)・サービス向上のための方策 A (1)・収支 A 評請査等の主な改善事項 現時点	(1)業務の実績 A 計画を上回って実施 (2)業務の安全成績 B 計画どおり実施 (3)福祉政策に関する取組状況 B 前年度と同一 (4)職員の研修状況 B 計画どおり実施 (5)経費の効率的な取り組み B 前年度と同一 (6)利用者等の要望の把握及び対処 B 計画どおり実施 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 B 計画どおり実施 (8)地域との連携、他施設との連携等 B 計画どおり実施 (9)個人情報の保護の処置 B 計画どおり実施 (10)緊急時対策 B 計画どおり実施 (11)利用促進の取り組み B 計画どおり実施 (12)自主事業の実施状況 B 計画どおり実施 (11)利用促進の取り組み B 計画どおり実施 (12)由主事業の実施状況 B 計画どおり実施 (11)中一ビス向上のための方策 A 具体的な効果あり (1)収支 A 0.95以下 評価年度実施項目 現時点では特段ないが、今後を	(1)業務の実績 A 計画を上回って実施 利用者からのでいる。 (2)業務の安全成績 B 計画どおり実施 事故発生件数 事故発生件数 前年度と同一 障がい者の雇用の有無 の有無 の有無 の有無 の	(1) 業務の実績	接の選守 (1) 業務の実績	(1) 業務の実績		